

読書を通じて

～ 目指す子ども像 ～

「考える力」「豊かな心」「人と人との絆」

を築ける子ども

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）

平成27～31年度（2015～2019年度）



平塚市

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）策定にあたって

目指す子ども像

～ 読書を通じて「考える力」「豊かな心」「人と人の絆」を築ける子ども～

子ども読書活動推進計画（第二次）により、学校図書館への「サン・サンスタッフ（学校司書）」の市内43小・中学校への配置完了や蔵書整備が進むなど、学校教育の場での読書環境が充実しました。

また、全15中学校区で「子ども読書活動推進協議会」が図書ボランティアを中心に運営され、地域をあげて子どもたちの読書活動を支える体制が整ってきました。

しかし、ボランティア活動が長期にわたるなかで、その活動を支援する体制づくりの必要性や、現代社会における子どもの読書活動の減少などの課題が表面化しつつあります。

こうした成果と課題をふまえて、このたび子ども読書活動推進計画（第三次）を策定しました。

今回から初めて公募市民や大学教員を構成員に加えた「平塚市子ども読書活動推進懇話会」を中心に意見交換を行うとともに、「図書ボランティア情報交換会」などの図書ボランティアや、「教育委員会」などの関係機関から幅広く寄せられた提案や意見を集約し、計画に反映させました。本計画で目指す基本理念は次のとおりです。

- * 読書をきっかけに「考える力」を高めてほしい。
- * 本に書かれた言葉を通して「豊かな心」をはぐくんでほしい。
- * 「人と人との絆」を築ける子どもになってほしい。

子ども読書活動推進計画（第三次）は、読書を通じて広く情報にふれることで、「考える力」「豊かな心」「人と人との絆」を養い、自らの力で豊かな人生を切り拓いていくことのできる人になれるよう、その道しるべを示したものです。「家庭」「地域」「学校等」「図書館」の場や「ボランティア」の力を活かし、また、読書に関する「啓発」を行いながら、市民とともに子どもたちの読書活動を推進してまいります。

最後に、策定にあたり、御尽力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

平成27年（2015年） 2月

平塚市長 **落合 克宏**

目次

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）

ページ	項目
	表紙
P 1	はじめに
P 2	目次
P 3	本計画での用語の説明
P 4	平塚市子ども読書活動推進計画ができるまで
P 5	国と県の子ども読書活動の推進に関する施策 国の施策、神奈川県 <small>の</small> 施策
P 6	平塚市の総合計画、他の個別計画との整合 相関関係図 スケジュールなど
P 7	平塚市の子ども読書活動推進計画 第二次計画の計画概略とイメージ図など
P 8	平塚市子ども読書活動推進計画（第二次）の検証 主な成果と主な課題
P 9	平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定体制 平塚市子ども読書活動推進懇話会など
P 10	平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）策定の狙い 計画の体系、策定体制、対象者、進行管理など
P 11	目指す子ども像 第二次計画の推進の骨子 第三次計画 目指す子ども像と計画体系図など
P 12	第二次計画から第三次計画への事業の流れ
P 13 ~14	平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）体系図 6つの重点取組 21の取組施策 37の取組事業
P 15 ~20	平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）重点取組の展開 目指す姿 成果指標 対象者 取組主体 取組施策 取組事業 アプローチ方法
P 15	I 家庭における子ども読書活動の推進
P 16	II 地域における子ども読書活動の推進
P 17	III ボランティア活動支援による子ども読書活動の推進
P 18	IV 学校等における子ども読書活動の推進
P 19	V 図書館における子ども読書活動の推進
P 20	VI 子ども読書活動の啓発の推進
P 21 ~22	平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）新たな取組施策や具体事業の展開など 1 妊産婦・家庭等に向けた読書活動の啓発 2 関係機関等との多様な連携による読書活動の推進 3 ボランティア活動に向けた柔軟な支援体制づくり 4 その他の新たな事業展開の検討など
P 23 ~24	平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）年次スケジュールと平成31年度の目指す姿
P 25	平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の進行管理体制 進行管理分担
P 26 ~31	平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）策定経過
P 26	1 策定経過スケジュール
P 26~ 28	2 策定機関の検討内容
P 29~ 30	3 関係機関等からの意見や提案など
P 31	4 図書ボランティアからの意見
P 31	5 パブリックコメントの実施
P 32	平塚市子ども読書活動推進懇話会
P 33	平塚市子ども読書活動推進計画策定委員会
P 34	平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会
P 35	平塚市子ども読書活動推進計画 事務局

本計画での用語の説明

用語	説明
あ 一斉読書 おはなし会	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程のひとつで、同じ場所で、複数人が読書をする事 ・絵本や紙芝居を読んで聞かせる会のこと
か 学校図書館 学校司書 学校図書館図書標準 教育委員会 子ども読書活動推進協議会 校長会 公民館 子どもの家 こども園 子ども読書の日 個別計画 懇話会 子ども読書活動ネットワーク運営委員会 子ども読書活動推進フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に設置されている図書館 ・学校図書館において司書にあたる業務を行う職員。平塚市では日々雇用 ・文部科学省が定めた児童・生徒数に応じた学校図書館の蔵書冊数の基準 ・5人の教育委員から成る合議制の平塚市の行政委員会 ・平塚市内15中学校区に設置された子ども読書活動を推進するための機関 ・定例の校長会 ・中央公民館及び市内25地区に平塚市が住民のために設置した社会教育施設 ・遊びを通して自主性、創造性及び連帯感をはぐくむための施設 ・就学前の教育・保育の新たなニーズに対応した基準を満たす子育て支援施設 ・「子どもの読書活動の推進に関する法律」で定められた日（4月23日） ・法令などによって策定義務がある、又は努力義務が求められる計画 ・市民等から広く意見を聴取し、市政に反映させるため行政運営上設置される機関 ・各中学校区子ども読書活動推進協議会を支援するために発足した機関 ・子ども読書活動への参加意識の高揚を目的として行う啓発事業
さ サン・サンスタッフ 社会教育委員会議 司書教諭 書評大会 総合計画	<ul style="list-style-type: none"> ・平塚市の学習支援補助員と補助要員の名称で学校司書が含まれる ・社会教育等に関する諮問に応じて定時又は臨時に開催される会議 ・学校図書館の管理や読書指導を行う教諭又は総括教諭 ・参加者が本の紹介をし、全員で読みたくなった本を決める投票や集まり ・地方自治体が策定するすべての計画の基本と行政運営の総合的な指針の計画
た 図書館協議会 図書ボランティア 図書ボランティア情報交換会	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の運営に関し館長の諮問に応じ、図書館奉仕に意見を述べる機関 ・地域の読書活動や公共図書館、学校図書館にかかわるボランティア ・日頃の活動の情報共有や、子ども読書活動推進事業に関する意見交換を行う会
な	
は ファミリー読書の日 ブックスタート	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での読書をすすめるため毎月1日程度定められる日 ・地域のすべての赤ちゃんと保護者に「赤ちゃんとは絵本を楽しむ時間の大切さ」を伝えながら、絵本を手渡す運動のこと
ま	
や	
ら レファレンス	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を求めている利用者に対して、図書館職員等が必要とする資料を提供するサービス
わ	

平塚市子ども読書活動推進計画ができるまで

平成13年11月に超党派の国会議員で結成された「子どもの未来を考える議員連盟」により「子どもの読書活動の推進に関する法律」が提出され、同年12月に成立、公布、施行されました。

この法律の第4条により、地方公共団体が、同法の基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、実施する責務を有することが定められました。

平塚市では、平成14年8月に策定された国における「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」、平成16年1月に策定された「第一次神奈川県子ども読書活動推進計画」を踏まえ、平成17年3月に「平塚市子ども読書活動推進計画（第一次）」を策定し、平塚市における子ども読書活動の意義と平成21年度までの5年間にわたる子ども読書活動の推進に係る施策の方向性や取組を示し、具体的施策として50事業を開始しました。

○国・神奈川県・平塚市の子ども読書活動推進体制の発足

年度	国	神奈川県	平塚市
13	「子どもの読書活動の推進に関する法律」が施行		
14	「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定		
15		「神奈川県子ども読書活動推進計画」を策定	
16			「平塚市子ども読書活動推進計画」を策定
17	地域の实情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定		
18			50事業開始

神奈川県内市町の子ども読書活動推進計画

平塚市では、県内の市町に先行して平成17年3月に平塚市子ども読書活動推進計画を策定しました。平成22年2月には、平塚市子ども読書活動推進計画（第二次）を策定し、平成25年12月から平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定作業を進めてきました。子ども読書活動推進計画（第三次）を策定するのは県内で最初となる予定です。

◎県内他市の子ども読書活動推進計画

平成15年度に策定 2市	横浜市：大人を含めた読書計画に改訂（H26.4） 川崎市：平成21年3月策定の第二次計画を今後も継続
平成16年度に策定 2市	海老名市：平成24年度に図書館民間委託により子ども読書活動推進事業を休止 平塚市：平成26年度に第三次計画を策定予定
その他特筆すべき市など	南足柄市：平成25年12月に約1年前倒して第二次計画を策定 藤沢市：名称をふじさわし読書プラン2015とする



国と県の子ども読書活動の推進に関する施策

国 の子ども読書活動の推進に関する施策

「子どもの読書活動の推進に関する法律（平成 13 年法律第 154 号）」に基づき、平成 25 年 5 月に、「第三次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が閣議決定されました。

「第二次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」の成果をふまえ、学校段階が進むにつれて読書離れが進む傾向、地域間の読書活動の取組の差が顕著、学校図書館資料の整備が不十分などの課題に対応するため、3つの基本的指針と、5つの子どもの読書活動の推進のための方策が示されました。

3つの基本的指針

- 1 家庭、地域、学校を通じた社会全体における取組
- 2 子どもの読書活動を支える環境の整備
- 3 子どもの読書活動に関する意義の普及



国立国際子ども図書館

5つの子ども読書活動推進のための方策

- I 家庭における子どもの読書活動の推進
- II 地域における子どもの読書活動の推進
- III 学校等における子どもの読書活動の推進
- IV 民間団体の活動に対する支援
- V 普及啓発活動

神奈川県 の子ども読書活動の推進に関する施策

神奈川県は、平成 26 年 4 月に「第三次神奈川県子ども読書活動推進計画」を策定しました。計画では「いつもそばに一冊の本を」をスローガンに、3つの基本方針（人づくり、環境づくり、普及啓発の推進）と具体的方策の5つの柱（1 家庭における子どもの読書活動の推進、2 地域における子どもの読書活動の推進、3 学校等における子どもの読書活動の推進、4 関係機関・団体等における子どもの読書活動の推進、5 子どもの読書活動の普及啓発の推進）が示されました。

第三次神奈川県子ども読書活動推進計画の目標

【30年度】

① 平日1日10分以上読書をする割合

	県目標値	県平均値	市実績値(25年度)
小学校	64%	59.6%	57.2%
中学校	53%	48.1%	44.5%

（出展：平成 25 年度 文部科学省「全国学力・学習状況調査」）

② 学校図書館ボランティアの導入率

	県目標値	県平均値	市実績値(25年度)
小学校	82%	79%	100%
中学校	47%	41%	87%

（出展：平成 25 年度県子ども教育支援課「学校の教育活動等の取組に関する調査」）

1 家庭における子どもの読書活動の推進

- ・ブックスタート事業の実施
- ・市町村図書館の取組事例の情報発信
- ・保育所・保健センター及び放課後児童クラブ等における啓発

2 地域における子どもの読書活動の推進

- ・市町村図書館ホームページにおける子ども向けのHP開設
- ・児童館への情報提供

3 学校等における子どもの読書活動の推進

- ・「一斉読書」の推進
- ・「学校図書ボランティア」の導入
- ・読書活動の計画的な取組の推進
- ・司書教諭、学校司書等の連携の促進
- ・書評大会への参加
- ・学校と関係機関、団体等との連携の促進



一斉読書（イメージ）

4 関係機関・団体等における子どもの読書活動の推進

- ・企業等とのかかわりにおける読書活動の推進
- ・社会教育関係団体への啓発
- ・大学図書館との連携の促進
- ・子どもゆめ基金（写真）を活用したNPO法人との連携の取組などの推奨



5 子どもの読書活動の普及啓発の推進

- ・「子ども読書の日」（写真）の周知・啓発
- ・「ファミリー読書の日」の周知・啓発
- ・「かながわ読書のススメ」ホームページの充実
- ・文部科学大臣表彰団体等の紹介
- ・「子ども読書活動推進計画」調査



平塚市の総合計画、他の個別計画との整合

平塚市子ども読書活動推進計画は、国や県の施策はもちろん、市全体の施策を位置付ける「平塚市総合計画」や教育の方針を定めた「平塚市教育振興基本計画（奏プラン）」、子育て支援事業の施策を推進する「平塚市子ども子育て支援事業計画」などの個別計画との整合を図りながら子ども読書活動を推進していきます。

平塚市総合計画 平成 19～28 年度
〈将来像〉生活快適都市 ひらつか

基本目標 【1 よろこびにあふれるひと】①人間力、②感性、③交流
【2 支え合うコミュニティ】 ①地域力 ②市民力

実施事業 ブックスタート、子ども読書活動推進事業
来館出来ない人への図書館サービス事業など

子ども読書活動推進計画（第三次）

総合計画、他の個別計画との相関関係図

平塚市教育振興基本計画（奏プラン）
平成 22～31 年度

基本方針—重点施策—主要事業

- 1 学校教育部 — 学習環境整備 — 学校図書を充実
小・中学校 学校図書館充実事業 サン・サンスタッフ派遣事業など
- 2 社会教育部—社会教育活動—図書サービス充実
来館出来ない人への図書館サービス事業、レファレンスサービスの充実など

平塚市子ども・子育て支援事業計画
平成 27～36 年度

〈基本理念〉いきいき子育て・のびのび子育て・ちいきて育む いのちきらめく 我がまち ひらつか

子育て支援事業
ブックスタート、子ども読書活動推進事業など

平塚市子ども読書活動推進計画
（第三次）

平成 27～31 年度

連携

補完

施策の具体化

子ども読書活動推進計画と総合計画、他の個別計画のスケジュール

計画名	平成 西暦	20 2008	21 2009	22 2010	23 2011	24 2012	25 2013	26 2014	27 2015	28 2016	29 2017	30 2018	31 2019	
平塚市総合計画		平塚市総合計画 生活快適・夢プラン												
平塚市教育振興基本計画（奏プラン）		教育振興基本計画（前期）						教育振興基本計画（後期）						
平塚市子ども・子育て支援事業計画		次世代育成支援行動計画（前期）			次世代育成支援行動計画（後期）			子ども・子育て支援事業計画（第1期）						
平塚市子ども読書活動推進計画		第一次計画			第二次計画				第三次計画					







注1 計画の名称、スケジュール等は今後変更されることがあります。

平塚市の子ども読書活動推進計画

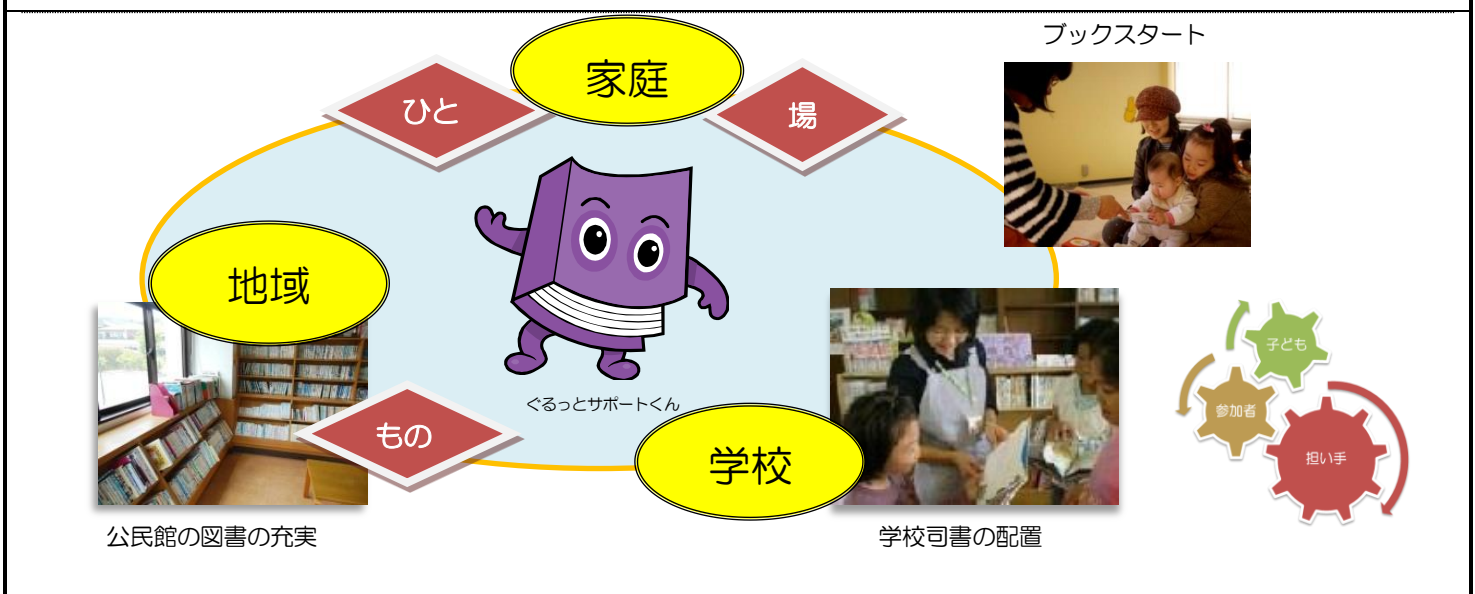
「平塚市子ども読書活動推進計画（第一次）」では、読書活動推進体制の構築、学校図書館の充実などの読書環境の整備、図書館等での子ども読書活動事業の実施、読書活動推進フォーラムなどの50の事業を位置付けしました。今日行われている事業の大半がこれに含まれています。

「平塚市子ども読書活動推進計画（第二次）」は、第一次計画で構築した枠組を基に、家庭・地域・学校における読書活動をつなげる「ひと」「もの」「場」というつながりを視点に、ライフステージに沿った読書活動の展開を目指し、平成22年2月に策定しました。

平塚市子ども読書活動推進計画（第二次）計画概略

つ な が り ①	【家庭・地域におけるつながり】 <ul style="list-style-type: none"> ・図書館、公民館、子どもの家、幼稚園、保育園等での読み聞かせの実施 ・ブックスタート事業の実施 ・子どもの発育段階に合わせたおはなし会の実施（写真） ・子どもレファレンス、図書館ホームページの充実 		
つ な が り ②	【学校におけるつながり】 <ul style="list-style-type: none"> ・サン・サンスタッフ（学校司書）の配置 ・学校図書館の蔵書の整備、学校図書室の広報（写真）の充実 ・読書計画の作成、一斉読書の推進 ・学校図書館システムの整備 		
つ な が り ③	【ぐるっとサポートするつながり】 <ul style="list-style-type: none"> ・各中学校区子ども読書活動推進協議会の運営支援 ・子ども読書活動ネットワーク運営委員会の設置 ・平塚市子ども読書活動推進フォーラム（写真）の実施 ・図書ボランティア団体への講師派遣 		

平塚市子ども読書活動推進計画（第二次）イメージ図



平塚市子ども読書活動推進計画（第二次）の検証

「平塚市子ども読書活動推進計画（第二次）」の事業により、サン・サンスタッフ（学校司書）が市内43小・中学校に配備されたことにより、学校図書システムの配備と合わせて学校図書館の読書環境が向上しました。

また、第一次計画で全中学校区に設置された子ども読書活動推進協議会を支援するため、「平塚市子ども読書活動ネットワーク運営委員会」が発足しました。各中学校区子ども読書活動推進協議会の代表者会議や図書ボランティア情報交換会などと合わせて学校図書館等で活動する図書ボランティアの交流を図りました。

【主な成果】

図書館等での取組

- ・図書館、公民館、子どもの家、保育園、幼稚園等での読書活動の推進（各事業の中で子ども向け読書活動の実施）
- ・ブックスタート事業の充実（講習会の実施、参加機会の拡大など）
- ・子どもの発達段階に合わせたおはなし会等の実施
- ・子どもに対するレファレンスサービスの充実
- ・図書館の子ども向けホームページの充実

平成 20 年度		平成 25 年度	
おはなし会の回数と参加者数			
111 回	1,533 人	➡	161 回 3,479 人
ブックスタートの参加率			
46.1%		➡	49.5%

平塚市図書館統計「らぼーる」より引用

学校等での取組

学校司書（サン・サンスタッフの配置）

年 度	20 年	➡	22 年	➡	24 年
配置校	20		38		43

学校図書システムの整備

H24 年度完了

学校図書館の蔵書の充実

	平成 20 年度	➡	平成 25 年度
小学校	68.1%		72.0%
中学校	76.3%		77.7%

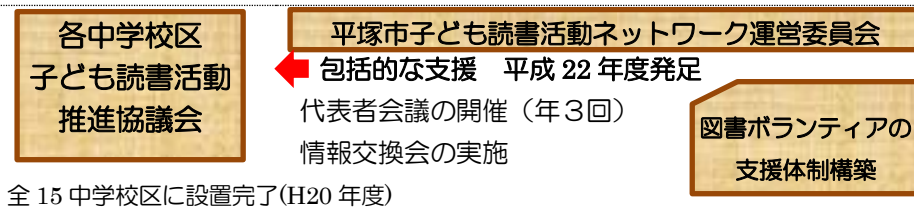
%は学校図書館標準率に対する整備率

学校図書館を利用する児童生徒の割合

	神奈川県	平塚市
小学校	30.3%	78.7%
中学校	15.1%	20.5%

月 1 回以上の利用、市は学校図書館利用(H24)から推計

子ども読書活動推進協議会の支援による取組



全 15 中学校区に設置完了(H20 年度)

学校図書館ボランティアの導入率

	神奈川県	平塚市
小学校	79%	100%
中学校	41%	87%

学校図書館利用状況調査（H25）

【主な課題】

【課題を受けた対応など】

○計画の構成

計画の 4 1 の事業の指標や、他の部門や計画全体のつながりが見えづらく成果が分かりにくかった。

事業の構成 取組施策ごとに事業を集約し、重点取組ごとに成果指標を設定。
指標や目標 計画全体の視点から客観的に評価できる指標や目標の目安を設定。

○図書ボランティアの負担軽減

図書ボランティアの負担感による各中学校区の子どもの読書活動推進協議会の役員の担い手不足。新たな人材発掘が進まないなどの問題。

ボランティアが負担感なく参加できる子どもの読書活動推進体制の再構築が必要。
活動の実態に合わせた支援の仕組みが必要。

○学校図書館の運営の課題

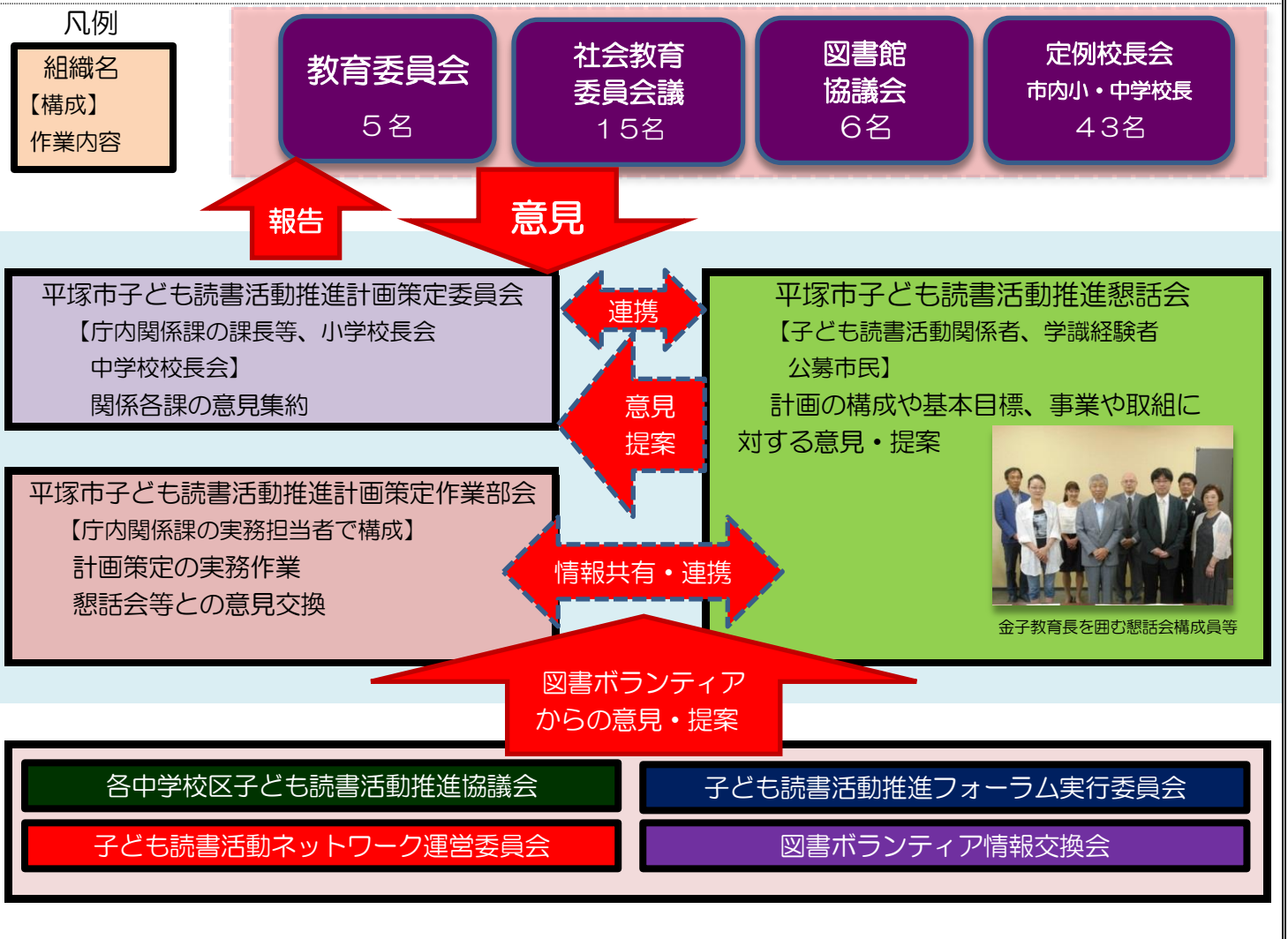
生徒や児童の利用は進んでいるが、教科や図書ボランティアとの連携に温度差がある。

教科や図書ボランティアの連携を促進し、学校図書館の支援をさらに推進するための施策が必要。

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定体制

第三次計画の策定にあたり「平塚市子ども読書活動推進懇話会」「平塚市子ども読書活動推進計画策定委員会」「平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会」を発足し、それぞれの組織が分担し策定作業を行いました。

また、「教育委員会」「社会教育委員会」「図書館協議会」「定例校長会」などの関係機関などに策定経過を報告し、意見を聴きました。さらに、「各中学校区子ども読書活動推進協議会代表者会議」や「図書ボランティア情報交換会」「子ども読書活動推進ネットワーク運営委員会」「子ども読書活動推進フォーラム実行委員会」などの図書ボランティアに情報提供を行い、提案をもらうなど幅広い意見を反映させて計画を策定しました。



平塚市子ども読書活動推進懇話会

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定にあたり、子ども読書活動推進懇話会を中心に意見交換を行い、計画の策定をしました。

第三次計画では初めて公募市民の募集を行い、大学教員を座長として迎え、ゼロベースから検討を開始しました。図書ボランティアの代表者などとの情報交換を重ねた結果、計画の体系や重点取組などが分かりやすく示されました。

平塚市子ども読書活動推進懇話会 構成員

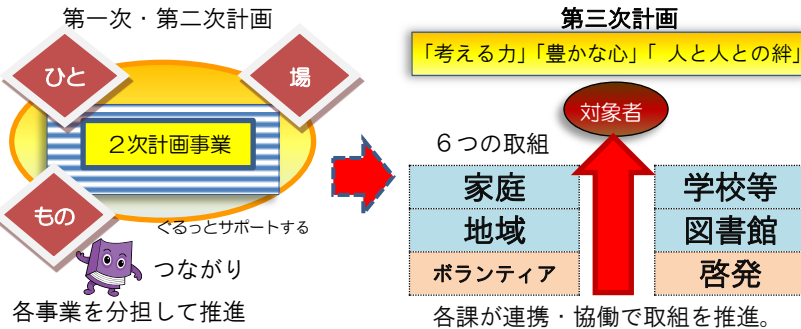
平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

氏名	推薦団体等
跡部 左恵	横内中学校区子ども読書活動推進協議会
片山 友美子	大野中学校区子ども読書活動推進協議会
加藤 憲一	神奈川大学理学部准教授（座長）
今井 章博	公募市民

推薦団体等は平成 26 年 4 月選任当時

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）策定の狙い

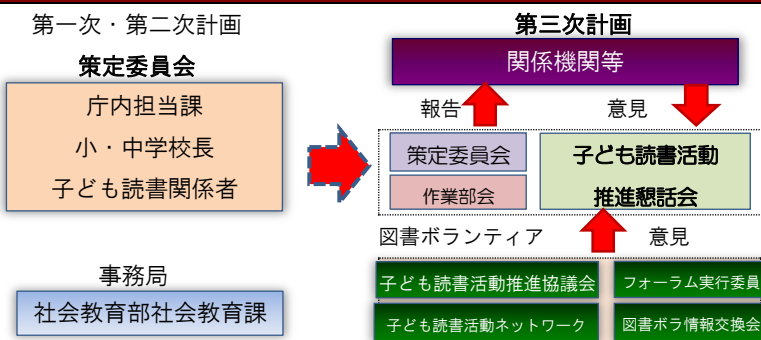
1 計画の体系



第一次計画は50事業、第二次計画は41事業を「ひと」「場」「もの」のつながりで体系化し、各課で分担して事業を推進しました。

第三次計画では、事業を取組施策に集約し、6つの重点取組に分けて、対象者を定め、効果的なアプローチ方法を検討しながら部署の枠を超えて、連携・協働で取組を推進することとします。

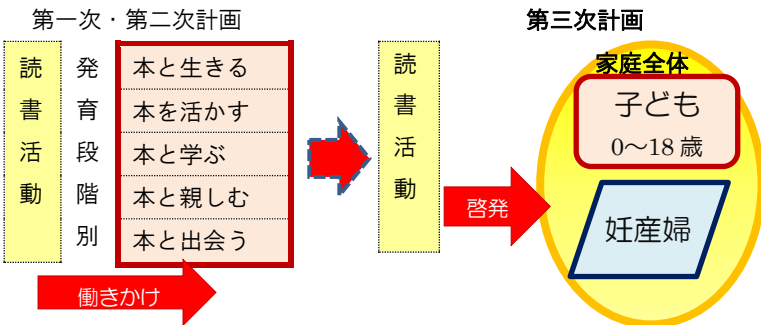
2 計画策定の体制



第三次計画の策定にあたり、自由な意見交換を行うため読書活動している各中学校区子ども読書活動推進協議会の代表者に、公募市民、大学教員が参加して構成された「平塚市子ども読書活動推進懇話会」を発足しました。

また、図書館協議会などの関係機関や図書ボランティアなどからも広く意見を聴き計画を策定しました。

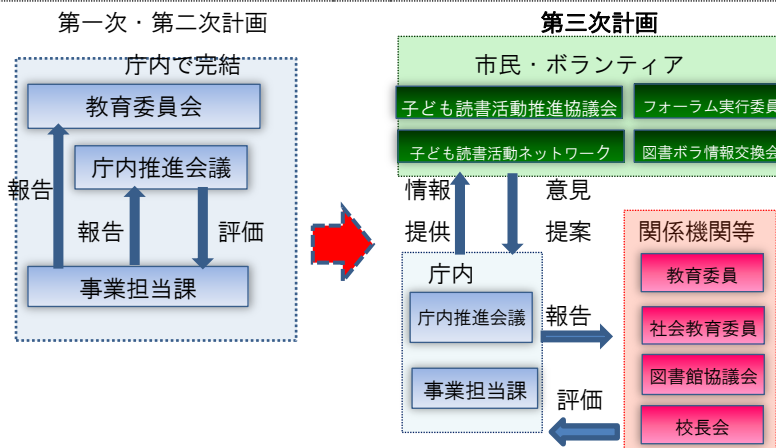
3 計画の対象者



第一次、第二次計画では、ブックスタートを初めとする0歳児から発育段階別に読書活動の働きかけを行っていました。

第三次計画では、妊娠期こそアプローチの最大のチャンスとの提案を受け、これから子どもを持つ人を含む家庭全体に向けた読書活動の啓発を大きな柱として位置付けました。

4 計画の進行管理



第一次、第二次計画では、担当課が個々に指標や目標を定め、庁内推進会議で実績を評価し、進行管理は庁内で完結していました。

第三次計画では、実際に事業に関わっている図書ボランティアの方々に情報提供を行い意見や提案を求めることや、図書館協議会等の関係機関からの専門的な見地からの評価などを依頼し、指標や目標管理の公正性や客観性を高めていきます。

目指す子ども像


平塚市子ども読書活動推進計画（第二次）では、～読書の「風」を絶やさないために～をキャッチフレーズに、「豊かな心をはぐくむ子ども」「自分の考えを持つ子ども」「進んでひととかかわる子ども」を目指す子ども像として、具体的な41事業を「学校と地域」「学校内」「ぐるっとサポートするつながり」とし、0歳から青年期までの5段階のライフステージ別に読書活動を展開しました。

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）も、第二次計画の「考える力」「豊かな心」「進んで人と関わる」の目指す子ども像を踏襲しながら、家庭・地域・学校等・図書館の場での読書活動の推進と、ボランティアの支援と普及啓発の手法による6つの重点取組を積極的に行いながら、対象者を定め効果的なアプローチを検討し、関係団体と連携し、市民と協働しながら取組を進めていくこととしました。

携帯端末等の普及が進む現代において、読書だけが、思考力や創造力、他人とのコミュニケーション能力を高める手段ではありませんが、読書という手段や、本を通じてこそ育くむことのできるものが必ずあると考えました。それを確かな形として、この計画で未来に残せるようにと描いた目指す子ども像が

～ 読書を通じて「考える力」「豊かな心」「人と人との絆」を築ける子ども ～ です。

今ある人やものを活かしながら、平塚市における読書活動の取組を推進していきます。

第二次計画の推進の骨子	第三次計画 目指す子ども像と計画体系図						
<p style="text-align: center;">目指す子ども像</p>  <p style="text-align: center;">3つのつながり</p> <p>つながり① 【家庭・地域におけるつながり】</p> <p>つながり② 【学校におけるつながり】</p> <p>つながり③ 【ぐるっとサポートするつながり】</p>	<p style="text-align: center;">目指す子ども像 読書を通じて「考える力」「豊かな心」「人と人との絆」を築ける子ども</p> <p style="text-align: center;">6の重点取組（Ⅰ～Ⅵ）</p> <p>国の5つの子ども読書活動の方策、県の5つの重点取組を参考に、ボランティアの重要性などから平塚市の実情を踏まえた「6つの重点取組」に分類します。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>Ⅰ 家庭</td> <td>Ⅳ 学校等</td> </tr> <tr> <td>Ⅱ 地域</td> <td>Ⅴ 図書館</td> </tr> <tr> <td>Ⅲ ボランティア支援</td> <td>Ⅵ 啓発</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">21の取組施策（A～U）</p> <p>第二次計画の41事業を集約し、「妊産婦・家庭等に向けた読書活動の啓発」など新たな取組施策を加え、21の取組施策を設けました。子どもだけでなく、妊産婦、若い世代等も視野に入れた読書活動の啓発を行います。</p> <p style="text-align: center;">37の取組事業（1～37）</p> <p>第二次計画では、具体的な事業にそれぞれ指標を設け進行管理をしましたが、第三次計画では、計画全体をわかりやすく客観的に評価するため、重点取組ごとに成果指標を設定し、取組事業の今後の展開に反映させていきます。</p> <p style="text-align: center;">6の重点取組、21の取組施策、37の取組事業</p>	Ⅰ 家庭	Ⅳ 学校等	Ⅱ 地域	Ⅴ 図書館	Ⅲ ボランティア支援	Ⅵ 啓発
Ⅰ 家庭	Ⅳ 学校等						
Ⅱ 地域	Ⅴ 図書館						
Ⅲ ボランティア支援	Ⅵ 啓発						
<p style="text-align: center;">41の具体的な事業</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">対象者を定め効果的なアプローチを行う</p>						

第二次計画から第三次計画への事業の流れ

No.は第二次計画の事業番号

No.	第二次計画 4-1の具体的な事業	移行	記号	第三次計画 2-1の取組施策	6つの重点取組
2	1歳6ヶ月児健診フォローアップ教室	→	A	妊産婦・家庭等に向けた読書活動の啓発	I 家庭 に おける子ども読書 活動の推進
1	ブックスタート		B	乳幼児と保護者に向けた読書活動の推進	
7	家庭教育学級等での保護者への啓発		C	家庭に向けた読書活動の推進	
4	地域の子育て中の親子への絵本の読み聞かせ	→	D	地域の子育て支援事業での読書活動の実施	II 地域 に おける子ども読書 活動の推進
6	ジョイフルタイムの実施				
9	「子育て広場」での読み聞かせ				
10	保育園での絵本の貸し出し	→	E	公民館利用者等との連携による読書活動の実施	III ボランティア 活動支援による 読書活動の推進
14	公民館利用者との連携による本のリサイクルボックス事業				
13	ボランティアグループとの連携による公民館図書の実施				
37	子ども読書活動推進協議会の活動の活性化支援	→	F	こころと命のサポート事業での読書活動の実施	IV 学校等 に おける子ども 読書活動の推進
35	子どもの読書活動に関する全市的なネットワーク組織の構築		G	ボランティア活動に向けた柔軟な支援体制づくり	
36	ボランティア養成相談窓口（ボランティアビューロー）の設置				
12	「子どもの家」でのおはなし会	→	H	読み語りボランティアによる読書活動の実施	V 図書館 に おける子ども 読書活動の推進
18	ボランティアグループ等への講師派遣などの支援		I	ボランティア活動への支援の充実	
38	図書ボランティアの募集				
39	中高生のボランティア活動の情報提供や相談の機会の充実	→	J	保育園等での読書活動の推進	VI 子ども読書 活動の 啓発 の推進
34	幼児と中・高生との絵本を介した交流の機会				
5	ボランティアによる園児への読み聞かせ				
3	保育園職員の意識向上、保護者への啓発	→	K	学校図書館の利用促進	VII 子ども読書 活動の 啓発 の推進
23	学校と図書館の協力事業				
25	学校司書の配置				
33	「図書システム」の活用と学校図書館の機能の充実	→	L	学校図書館の環境整備の促進	VIII 子ども読書 活動の 啓発 の推進
31	学校図書館の蔵書の充実				
32	学校図書館の環境整備				
28	読書活動推進のための校内協力体制づくり	→	M	小学校・中学校での読書指導の充実	IX 子ども読書 活動の 啓発 の推進
26	学校図書館の活用や読書指導の充実		N	大学・高校等と連携した読書活動事業の実施	
27	読書活動計画の作成、読書の時間の充実				
30	学校図書館担当者研修会	→	O	支援を要する子どもたちへのサービスの充実	X 子ども読書 活動の 啓発 の推進
19	来館しにくい子どもへのサービス				
21	支援を要する子どもへのサービス				
20	図書館サービス拠点の拡充	→	P	子ども向け読書活動事業の推進	XI 子ども読書 活動の 啓発 の推進
11	子どもの発育段階に応じたおはなし会の拡充				
16	特別お話し会や展示などの各種行事の開催				
15	使いやすい図書館	→	Q	子ども利用しやすい図書館環境整備	XII 子ども読書 活動の 啓発 の推進
22	読書相談や調べものサービスの充実				
24	中・高生向けの図書の充実				
29	図書だよりなどの広報活動の充実	→	R	関係機関との多様な連携による読書活動の推進	XIII 子ども読書 活動の 啓発 の推進
8	家庭への子ども読書活動の啓発				
17	図書館情報網による情報発信機能の充実		S	学校図書館、読書活動等の情報発信の充実	
40	広報紙等での読書活動の紹介	→	T	読書活動の情報提供の強化	XIV 子ども読書 活動の 啓発 の推進
41	子ども読書活動推進フォーラムの開催		U	子ども読書活動の啓発事業の実施	

平塚市子ども読書活動推進計画

目指す子ども像
読書を通じて「考える力」「豊かな心」「人と人との絆」

6の重点取組（Ⅰ～Ⅵ）

目指す子ども像 読書を通じて「考える力」

読書は、広く情報にふれることで考える力を育て、豊かな感性を磨き、人と人とのコミュニケーションを築ける子どもを『人と人との絆』を築ける子どもを目指す子ども像に、地域・家庭・学校等・図書館の成果指標等と目指す姿やそれに向けてのアプローチ方法を定め、関係機関等と連携し、21の取組

場での重点取組

Ⅰ 家庭		における子ども読書活動の推進	
記号	取組施策	No.	取組事業
A	妊産婦・家庭等に向けた読書活動の啓発	1	乳幼児を迎える家庭に向けた読書活動の啓発
B	乳幼児と保護者に向けた読書活動の推進	2	ブックスタート事業
C	家庭に向けた読書活動の推進	3	家庭教育学級での読書関連事業の開催
		4	家庭向けの読書事業の実施
Ⅱ 地域		における子ども読書活動の推進	
記号	取組施策	No.	取組事業
D	地域の子育て支援事業での子ども読書活動の実施	5	子育て広場での読書活動の実施
		6	子育て支援センターでの読書活動の実施
		7	開放保育等での読書活動の実施
E	公民館利用者等との連携による読書活動の実施	8	公民館の子ども向け図書を活用
		9	図書館と公民館との連携の促進
F	こころと命のサポート事業での読書活動の実施	10	こころと命のサポート事業での読み聞かせの実施

手法での重点取組

Ⅲ ボランティア		活動支援による子ども読書活動の推進	
記号	取組施策	No.	取組事業
G	ボランティア活動に向けた柔軟な支援体制づくり	11	各中学校区協議会運営の弾力化
		12	意欲的な活動に対する適切な支援と援助
H	読み語りボランティアによる読書活動の実施	13	子どもの家等で読み語りの実施
I	ボランティア活動への支援の充実	14	ボランティア向けの講習会の実施
		15	学校や関係機関等との協力強化
		16	ボランティアと協働した事業の実施
		17	ボランティアへの情報提供の促進

(第三次) 体系図

21の取組施策 (A~U)



37の取組事業 (1~37)

「豊かな心」「人と人との絆」を築ける子ども

シヨンを築く上で、必要な表現力、想像力を育むことができる有効な手段です。「読書を通じて『考える力』『豊場での読書活動推進と、ボランティア活動の支援と普及啓発の手法の6つの重点取組ごとに対象者、取組主体、施策と37の取組事業を推進していきます。

IV 学校等		における子ども読書活動の推進	
記号	取組施策	No.	取組事業
J	保育園等での読書活動の推進		18 保育士、幼稚園教諭への意識向上、啓発
			19 保育園等での読書活動の実施
K	学校図書館の利用促進		20 学校司書の支援の強化
			21 司書教諭、学校司書の情報共有、意見交換の充実
L	学校図書館の環境整備の促進		22 学校図書館(小・中)の蔵書の充実
			23 教科との連携の強化
M	小学校・中学校での読書指導の充実		24 読書計画の作成、読書の時間の充実
V 図書館		における子ども読書活動の推進	
記号	取組施策	No.	取組事業
N	大学・高校等と連携した読書活動事業の実施		25 大学図書館・高校図書館との連携事業の実施
			26 大学・高校生のインターンシップ等の受入れ
O	支援を要する子どもたちへのサービスの充実		27 支援を要する子どもたちへのサービスの充実
			28 発達段階に応じたおはなし会等の実施
P	子ども向け読書活動事業の推進		29 子ども向け読書活動事業の実施
Q	子どもが利用しやすい図書館環境整備		30 レファレンスサービスなどの充実
VI 子ども読書活動の		啓発 の推進	
記号	取組施策	No.	取組事業
R	関係機関等との多様な連携による読書活動の推進		31 関係機関等と連携した新たな取組の実施
S	学校図書館、読書活動等の情報発信の充実		32 学校図書館の図書だよりなどの充実
			33 図書館情報発信の充実
			34 子ども読書活動情報発信の充実
			35 インターネット等を活用した情報発信の充実
T	読書活動の情報提供の強化		36 広報紙、報道発表など情報提供の強化
U	子ども読書活動の啓発事業の実施		37 子ども読書活動推進フォーラム等の啓発事業の実施

重点取組の展開



ブックスタート

I 家庭における子ども読書活動の推進

大人が本に親しまなければ、子どもに読書の楽しさを伝えることはできません。赤ちゃんに絵本を手渡しするブックスタートや、未就学児を対象にした開放保育やおはなし会を実施するとともに、家庭教育学級などの啓発活動により、家庭での読書を推進します。

目指す姿	成果指標																								
<ul style="list-style-type: none"> ブックスタートの参加率などが増加しています。 家庭教育学級などで優れた読書活動に関連した事業が実施されています。 子ども読書活動の啓発事業の参加者などが増加し、読書活動に対する関心がさらに高まっています。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>現状</th> <th>中間値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <th></th> <th>平成 25 年度</th> <th>平成 29 年度</th> <th>平成 31 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブックスタートの参加割合</td> <td>49.5%</td> <td>58%</td> <td>58%</td> </tr> <tr> <td>家庭向けの啓発事業のアンケート結果</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボランティアに参加したい、既に参加したいと答えた割合</td> <td>42%</td> <td>55%</td> <td>55%</td> </tr> <tr> <td>フォーラムの企画や運営にも関わってみたいと答えた人の割合</td> <td>—</td> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table>		現状	中間値	目標値		平成 25 年度	平成 29 年度	平成 31 年度	ブックスタートの参加割合	49.5%	58%	58%	家庭向けの啓発事業のアンケート結果				ボランティアに参加したい、既に参加したいと答えた割合	42%	55%	55%	フォーラムの企画や運営にも関わってみたいと答えた人の割合	—	3人	3人
	現状	中間値	目標値																						
	平成 25 年度	平成 29 年度	平成 31 年度																						
ブックスタートの参加割合	49.5%	58%	58%																						
家庭向けの啓発事業のアンケート結果																									
ボランティアに参加したい、既に参加したいと答えた割合	42%	55%	55%																						
フォーラムの企画や運営にも関わってみたいと答えた人の割合	—	3人	3人																						
対象者	取組主体																								
<p>妊産婦及び父親・祖父母など</p> <p>乳幼児、子ども</p> <p>子どもがいる家庭全体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎中央図書館 <ul style="list-style-type: none"> 妊産婦向けの読書活動推進啓発チラシの作成 家庭向けの啓発活動の実施 家庭での読書につながる読書活動事業の実施 ○中央公民館 <ul style="list-style-type: none"> 家庭教育学級等での読書関連事業の実施 ○健康課 <ul style="list-style-type: none"> 医師会等への読書活動啓発事業の協力 ○教育指導課 <ul style="list-style-type: none"> 小学校、中学校での家庭の読書活動の指導 																								
取組施策（A～C）・取組事業（1～5）	アプローチ方法																								
<p>A 妊産婦・家庭等に向けた読書活動の啓発</p> <p>1 乳幼児を迎える家庭に向けた読書活動の啓発</p> <p>B 乳幼児と保護者に向けた読書活動の推進</p> <p>2 ブックスタート事業</p> <p>C 家庭に向けた読書活動の推進</p> <p>3 家庭教育学級などでの読書関連事業の開催</p> <p>4 家庭向けの読書事業の実施</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年代</th> <th>アプローチ方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学童期</td> <td>子ども読書活動推進フォーラム 小・中学校での読書指導</td> </tr> <tr> <td>幼児期</td> <td>おはなし会など</td> </tr> <tr> <td>乳児期</td> <td>赤ちゃんおはなし会 ブックスタート</td> </tr> <tr> <td>妊娠期</td> <td>出産前健診の啓発 プレパパ教室など</td> </tr> </tbody> </table>	年代	アプローチ方法	学童期	子ども読書活動推進フォーラム 小・中学校での読書指導	幼児期	おはなし会など	乳児期	赤ちゃんおはなし会 ブックスタート	妊娠期	出産前健診の啓発 プレパパ教室など														
年代	アプローチ方法																								
学童期	子ども読書活動推進フォーラム 小・中学校での読書指導																								
幼児期	おはなし会など																								
乳児期	赤ちゃんおはなし会 ブックスタート																								
妊娠期	出産前健診の啓発 プレパパ教室など																								

重点取組の展開



男女協働参画紙芝居

II 地域における子ども読書活動の推進

子ども読書活動の推進には、図書館だけでなく、公民館や保育園、子育て広場など、子どもの一人ひとりに応じた地域のさまざまな場において読書環境の充実が必要です。地域や関係機関との連携強化を図り、本と出会う機会に恵まれた読書環境づくりに努めていきます。

目指す姿	成果指標																								
<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援、公民館などの地域で読書活動を含む事業の取組が充実し、参加者が増加しています。 公民館登録サークル、子育て支援施設などで地域の特性を生かした読書活動に関連した団体や共催する事業の回数などが増加しています。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>現状</th> <th>中間値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子育て支援の読書活動の参加者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 保育園・子ども園の開放保育などの参加者数</td> <td>4123人</td> <td>3600人</td> <td>4300人</td> </tr> <tr> <td> 読書活動に参加した保育園・こども園の園児数</td> <td>10500人</td> <td>8800人</td> <td>11000人</td> </tr> <tr> <td>公民館主催等の読書関連事業の参加者数</td> <td>2639人</td> <td>2650人</td> <td>2750人</td> </tr> </tbody> </table>		現状	中間値	目標値		平成25年度	平成29年度	平成31年度	子育て支援の読書活動の参加者数				保育園・子ども園の開放保育などの参加者数	4123人	3600人	4300人	読書活動に参加した保育園・こども園の園児数	10500人	8800人	11000人	公民館主催等の読書関連事業の参加者数	2639人	2650人	2750人
	現状	中間値	目標値																						
	平成25年度	平成29年度	平成31年度																						
子育て支援の読書活動の参加者数																									
保育園・子ども園の開放保育などの参加者数	4123人	3600人	4300人																						
読書活動に参加した保育園・こども園の園児数	10500人	8800人	11000人																						
公民館主催等の読書関連事業の参加者数	2639人	2650人	2750人																						
対象者	取組主体																								
<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援事業の参加者 公民館の利用者 こころと命のサポート事業の参加者 	<ul style="list-style-type: none"> ◎保育課 <ul style="list-style-type: none"> 市内の子育て広場や子育て支援センターでの読書活動の実施 未就園児等に向けた読書活動の実施 ◎中央公民館 ○中央図書館 <ul style="list-style-type: none"> 公民館利用者や公民館サークルと協働や図書館と連携した読書活動の実施やその啓発 ◎福祉総務課 ○中央図書館 <ul style="list-style-type: none"> こころと命のサポート事業での読書活動の実施 																								
取組施策（D、E）・取組事業（5～9）	アプローチ方法																								
<p>D 地域の子育て支援事業での子ども読書活動の実施</p> <p>5 子育て広場での読書活動の実施</p> <p>6 子育て支援センターでの読書活動の実施</p> <p>7 開放保育等での読書活動の実施</p> <p>E 公民館利用者等との連携による読書活動の実施</p> <p>8 公民館の子ども向け図書の利用</p> <p>9 図書館と公民館との連携の促進</p> <p>F こころと命のサポート事業での読書活動の実施</p> <p>10 こころと命のサポート事業での読み語りの実施</p>																									



読書ネットワーク七夕飾りの掲示

Ⅲ

ボランティア

活動支援による
子ども読書活動の推進

子ども読書活動の推進には、図書ボランティアの協力が不可欠です。学校や地域との連携強化を図り、学校図書館や地域で活動する図書ボランティアが、一層活躍できる体制づくりを推進していきます。

目指す姿

- 図書ボランティアの負担感が軽減され、新たに活動に加わる方が増えています。
- 図書館や学校図書館などで活躍するボランティアが増加しています。
- 意欲的な活動を行っている子ども読書活動推進協議会などの団体が増加しています。

成果指標

	現状	中間値	目標値
	平成 25 年度	平成 29 年度	平成 31 年度
ボランティア講習会の受講生			
青少年会館のボランティア講習会の受講者数			
	30人	30人	30人
図書館職員が講師の講習会の受講者数			
	176人	280人	290人
図書ボランティアの人数（協議会＋図書館等）			
	1256人	1300人	1400人

対象者

- 学校図書館ボランティア
各中学校区子ども読書活動推進協議会
- その他の図書ボランティア
図書館、青少年育成施設（子どもの家等）、保育園・子育て支援施設等で何らかの読書活動を行っているボランティア

取組主体

- ◎中央図書館
 - 各中学校区子ども読書活動推進協議会と学校図書館や地域との連携の充実
- ◎青少年課、中央図書館 ○保育課
 - 各施設や事業での機会や情報の提供などの協力
- ◎中央図書館 ○教育指導課
 - 負担感の軽減や学校との協力体制など学校図書館ボランティアの支援体制の見直し

取組施策（G～I）・取組事業（11～17）

G ボランティア活動に向けた柔軟な支援体制づくり

- 11 各中学校区協議会運営の弾力化
- 12 意欲的な活動に対する適切な支援と援助

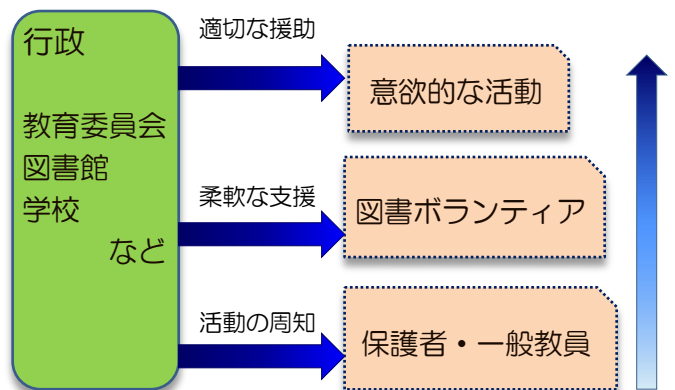
H 読み語りボランティアによる読書活動の実施

- 13 子どもの家等での読み語りの実施

I ボランティア活動の支援の充実

- 14 ボランティア向けの講習会の実施
- 15 学校や関係機関との協力強化
- 16 ボランティアと協働した事業の実施
- 17 ボランティアへの情報提供の促進

アプローチ方法





IV 学校等における子ども読書活動の推進

サン・サンスタッフ（学校司書）

サン・サンスタッフ（学校司書）の全校配備が完了し、学校図書館の運営が充実してきました。教育課程の中で連携を図りながら、公共図書館が学校図書館や幼稚園、保育園の図書コーナーを支援する取組を進めるほか、読書計画などの作成を通じて平日1日あたり10分以上読書をする割合の改善などを図っていきます。

目指す姿	成果指標																																								
<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館の教科や行事との連携がすすみ、利用する児童や生徒の割合や貸出冊数が増加しています。 教職員の啓発や公共図書館の支援などの成果により、学校図書館運営が充実しています。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>現状</th> <th>中間値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成25年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5" style="background-color: #d9ead3;">学校図書館を利用する児童・生徒の割合</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td></td> <td>78.7%</td> <td>82%</td> <td>84%</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td></td> <td>30.3%</td> <td>30%</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="background-color: #d9ead3;">平日1日あたり10分以上読書をする割合</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td></td> <td>57.2%</td> <td>62%</td> <td>64%</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td></td> <td>44.5%</td> <td>47%</td> <td>49%</td> </tr> </tbody> </table>			現状	中間値	目標値			平成25年度	平成29年度	平成31年度	学校図書館を利用する児童・生徒の割合					小学校		78.7%	82%	84%	中学校		30.3%	30%	32%	平日1日あたり10分以上読書をする割合					小学校		57.2%	62%	64%	中学校		44.5%	47%	49%
			現状	中間値	目標値																																				
		平成25年度	平成29年度	平成31年度																																					
学校図書館を利用する児童・生徒の割合																																									
小学校		78.7%	82%	84%																																					
中学校		30.3%	30%	32%																																					
平日1日あたり10分以上読書をする割合																																									
小学校		57.2%	62%	64%																																					
中学校		44.5%	47%	49%																																					
対象者	取組主体																																								
<ul style="list-style-type: none"> 市内28校の小学校の児童 市内15校の中学校の生徒 市内関係幼稚園の園児 市内関係保育園・こども園の園児 	<ul style="list-style-type: none"> ◎教育指導課、保育課 <ul style="list-style-type: none"> 教職員、保育士等の読書指導技術の向上 読書指導の充実など ◎教育指導課、教育総務課、教育研究所、保育課 <ul style="list-style-type: none"> 学校や保育園等における読書環境や読書事業の充実 研修会などの開催 ◎教育総務課、教育指導課 ○教育研究所、中央図書館 <ul style="list-style-type: none"> 学校図書館の利用促進 支援や連携の充実 																																								
取組施策（J～M）・取組事業（18～24）	アプローチ方法																																								
J 保育園等での読書活動の推進	<div style="text-align: center;"> <p>学校図書館・保育園等の図書コーナーも含む</p> <p>支援 ↑ 連携 ↑↓ 協働 ↓↑</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">教育委員会 (保育課)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">図書館</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">図書ボランティア PTA など</div> </div> <p>教科や学校行事との連携強化 学校図書館の利用促進</p> </div>																																								
18 保育士、幼稚園教諭への意識向上、啓発																																									
19 保育園等での読書活動の実施																																									
K 学校図書館の利用促進																																									
20 学校司書の支援の強化																																									
21 司書教諭、学校司書の情報共有、意見交換の充実																																									
L 学校図書館の環境整備の促進																																									
22 学校図書館（小・中）の蔵書の充実																																									
23 教科との連携の強化																																									
M 小学校・中学校での読書指導の充実																																									
24 読書計画の作成、読書の時間の充実																																									

重点取組の展開



おはなし会（西図書館）

V

図書館

における

子ども読書活動の推進

読書活動の拠点である公共図書館では、蔵書や展示の見せ方などを工夫し、学習や調べ物といったサービス機能の充実を図りながら、若年層に対する読書のきっかけづくりを行っていきます。

目指す姿

- 図書館の子ども向けサービスなどの充実により、0～18歳の方の利用が増加し、全体の来館者や貸出冊数の減少傾向に歯止めがかかっています。
- おはなし会や赤ちゃんおはなし会などの子ども向けの事業の参加者数が増加しています。

成果指標

	現状	中間値	目標値
	平成25年度	平成29年度	平成31年度
18歳以下の1人あたりの貸出点数	8.9点	9.0点	10.0点
図書館の子ども向け事業の参加人数	5142人	5250人	5500人
子どもレファレンスの件数	853件	880件	900件
中央図書館3階会議室の中高生向け開放等の利用人数	—	60人	80人

対象者

- 図書館の来館者
- 図書館サービスの利用者
- 図書館が主催、又は共催する事業の参加者

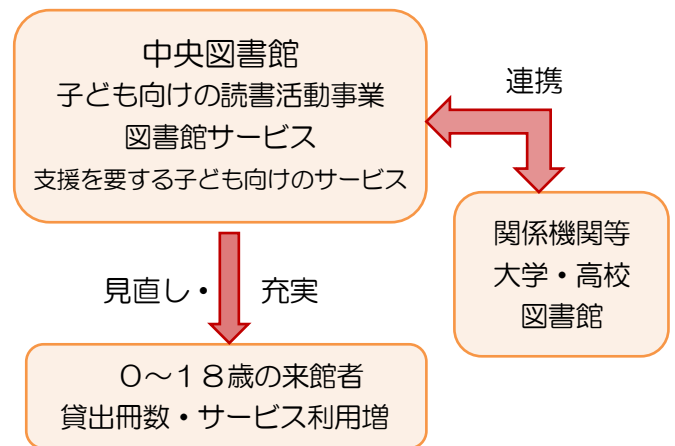
取組主体

- ◎ 中央図書館 ○ 福祉総務課
 - 子ども向け読書活動の実施
 - 子ども向け図書館サービスの充実
 - 関係機関等と連携した読書活動や関連した事業の実施（こころと命のサポートなど）
 - 大学や高校等と連携した読書活動事業
- ◎ 中央図書館
 - 一日図書館体験、インターンシップの受け入れなど

取組施策（N～Q）・具体事業（25～30）

- N 大学・高校等と連携した読書活動事業
 - 25 大学図書館・高校図書館との連携事業の実施
 - 26 大学・高校生のインターンシップ等の受入れ
- O 支援を要する子どもたちへのサービスの充実
 - 27 支援を要する子どもたちへのサービスの実施
- P 子ども向け読書活動事業の推進
 - 28 発達段階に応じたおはなし会等の実施
 - 29 子ども向け読書活動事業の実施
- Q 子どもが利用しやすい図書館環境整備
 - 30 レファレンスサービスなどの充実

アプローチ方法



VI



子ども読書活動推進フォーラム

平塚市では、毎年千人以上の応募者を集める子ども読書活動推進フォーラムを筆頭に普及啓発事業を実施しています。学校図書館や読書活動への理解や協力を求めるため、関係先への周知やPRは不可欠です。図書ボランティアの輪を広げるためにも、読書に関する普及啓発活動を推進していきます。

目指す姿	成果指標																								
<ul style="list-style-type: none"> 子ども読書活動に関する取組が広報やマスコミに掲載されています。 子ども読書活動の事業や取組の認知度が高まり、事業に参加したい人や、図書ボランティア活動に参加してみたいと思う人が増加しています。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>現状</th> <th>中間値</th> <th>目標値</th> </tr> <tr> <th></th> <th>平成 25 年度</th> <th>平成 29 年度</th> <th>平成 31 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広報ひらつかの子ども向け行事掲載件数（定例は除く）</td> <td>22件</td> <td>28件</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>タウン誌等での子ども読書掲載件数</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>子ども読書活動推進フォーラムの応募者数</td> <td>1204人</td> <td>1200人</td> <td>1200人</td> </tr> <tr> <td>企画テーマの展示等による1日あたりの来館者数増</td> <td>—</td> <td>30人</td> <td>30人</td> </tr> </tbody> </table>		現状	中間値	目標値		平成 25 年度	平成 29 年度	平成 31 年度	広報ひらつかの子ども向け行事掲載件数（定例は除く）	22件	28件	30件	タウン誌等での子ども読書掲載件数	1件	2件	3件	子ども読書活動推進フォーラムの応募者数	1204人	1200人	1200人	企画テーマの展示等による1日あたりの来館者数増	—	30人	30人
		現状	中間値	目標値																					
		平成 25 年度	平成 29 年度	平成 31 年度																					
	広報ひらつかの子ども向け行事掲載件数（定例は除く）	22件	28件	30件																					
	タウン誌等での子ども読書掲載件数	1件	2件	3件																					
	子ども読書活動推進フォーラムの応募者数	1204人	1200人	1200人																					
	企画テーマの展示等による1日あたりの来館者数増	—	30人	30人																					
対象者	取組主体																								
<p>幅広い市民に向けた啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係機関等と連携した取組の参加者 図書館の来館者、ホームページの閲覧者 <p>対象者を限定する啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> 年代を限定する 関心の高い人 地域や読書サークル 	<p>◎教育指導課</p> <p>学校図書館の情報発信</p> <p>◎中央図書館</p> <p>広報、ホームページ等の図書館の情報発信の充実 広報紙・報道発表などの情報提供 子ども読書活動推進フォーラム等の啓発活動の実施</p>																								
取組施策（R～U）・取組事業（31～37）	アプローチ方法																								
R 関係機関等との多様な連携による読書活動の推進	<div style="border: 1px solid #f1c40f; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>図書館</p> <p>きいぶの発行、図書館ホームページの充実 読書ネット通信LINKの発行など</p> </div> <div style="border: 1px solid #f1c40f; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>学校図書館</p> <p>学校図書館だよりの発行など</p> </div> <div style="border: 1px solid #f1c40f; border-radius: 10px; padding: 5px;"> <p>子ども読書活動推進フォーラム実行委員会</p> <p>啓発事業の実施など</p> </div> <p>関係機関等との多様な連携を行い、広報などに情報提供を強化することで多くの市民に読書活動の周知を図ります。</p>																								
31 関係機関等と連携した新たな取組の実施																									
S 学校図書館、読書活動等の情報発信の充実																									
32 学校図書館の図書だよりなどの充実																									
33 図書館の情報発信の充実																									
34 子ども読書活動の情報発信の充実																									
35 インターネット等を活用した情報発信の充実																									
T 読書活動の情報提供の強化																									
36 広報紙、報道発表など情報提供の強化																									
U 子ども読書活動の啓発事業の実施																									
37 子ども読書活動推進フォーラム等の啓発事業の実施																									

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）

1 妊産婦・家庭等に向けた読書活動の啓発

子ども読書活動推進計画（第二次）では、ブックスタートの対象年齢の乳児を起点とし、発育の段階に合わせて読書の働きかけを行っていました。しかし、第三次計画の策定の過程で「出産前の時期には、これから生まれ来る子どもの将来をじっくり考える時間がある。この時期こそ、読書活動の啓発の最大のチャンス」との提案がありました。第三次計画では、これまで行っていなかった妊産婦等に向けて、関係機関に働きかけを行い、読書活動の啓発の取組を開始します。

実現に向けた方策

- ・妊産婦等に向けて分かりやすく読書活動を啓発するチラシ等の作成を行います。
- ・医師会等に働きかけを行い、読書活動の協力を依頼します。
- ・関係機関等と連携し、更なる効果的なPR方法の検討を行います。
- ・将来子どもを持つ可能性のある若い世代、子育てに関心のある人への啓発活動を検討します。

平成31年度の目指す姿

- ・妊産婦や父親、祖父母など家庭全体に対する読書活動の啓発が行われています。
- ・ブックスタートなど子育て支援事業の参加数や参加率が増加しています。
- ・子育て世代の読書の機会が充実しています。

2 関係機関等との多様な連携による読書活動の推進

多様な関心がある現代の子どもは、単に読書を薦めるだけでは読書への関心は高まりません。子どもたちの年代が進むにつれて学校図書館や図書館の利用は徐々に減っていく傾向にあります。

図書館から子ども向けの取組を行っている関係機関に事業を提案するなどの働きかけを行い、図書や読書を活用して子どもたちにその目的や素晴らしさを啓発し、それをきっかけに家庭での読書や学校図書館や図書館の利用につなげることを目指します。

実現に向けた方策

- ・乳幼児健診など子育て支援事業の中で、子ども向けの読書の取組のPRを充実させます。
- ・子ども読書フォーラム等の読書活動推進事業での子ども向けの取組をPRします。
- ・大学や高校等と連携した読書活動を推進します。
- ・文化活動やスポーツ、人権尊重や環境保全などの活動と連携した読書活動を検討します。

平成31年度の目指す姿

- ・関係機関との多様な連携による読書を取り入れた取組が行われ、多くの子どもたちに取組の目的が理解されています。
- ・連携した取組を通じて図書館や学校図書館の利用が促進されています。

（例示1）読書を通じていのちの大切さを伝える取組

各中学校区協議会と協力し、「いのちの尊さを伝える本」の読み聞かせや、図書館における「こころと命のサポートのための本」の展示などを行い、本や絵本を通じて、子どもたちやその家庭に命の大切さを伝えます。



図書館のこれまでの他課との連携の取組

平塚市図書館では、近隣の美術館、博物館とともにスタンプラリーなどの3館コラボ事業や、平塚市の平和事業の一つとして、平和について書かれた資料を毎年リストにまとめて発行や館内への展示（写真）をしています。



新たな取組施策や具体事業の展開など

3 ボランティア活動に向けた柔軟な支援体制づくり

市内15中学校区で子ども読書活動推進協議会が設立され、地域を横につなぐ子ども読書活動ネットワーク運営委員会が発足し、地域をあげて子どもたちの読書活動を支える体制が整ってきました。

しかし、活動が長期にわたるにつれて役員の負担感の増加や、協議会によっては継続が困難なほどのボランティア不足などの問題が生じています。このため各協議会の団体の構成や手続きなどの運営面に弾力性を持たせるなどの負担感の軽減を図っていきます。さらに、意欲的な活動に対しては、随時相談を受けて適切な援助ができるように、意見交換の場を設定するなどの支援体制づくりの検討を進めます。

実現に向けた方策

- ・各中学校区子ども読書活動推進協議会の構成員などの弾力化。
- ・協議会運営の概要版の作成。
- ・図書ボランティア情報・意見交換会などの場の充実。
- ・司書教諭、図書ボランティアを交えた意見交換の検討。

平成31年度の目指す姿

- ・子ども読書活動推進協議会の活動が各地域の実情に合わせて活動が行われています。
- ・新たな担い手の参加や地域等との連携により、いくつかの意欲的な各中学校子ども読書活動推進協議会が情報共有を行いながら、それぞれの活動を充実させています。

4 その他の新たな事業展開の検討など

子ども読書活動推進計画（第一次）が策定された平成17年2月と比較すると、少子化が進行し、携帯情報端末などの発達や普及により子どもたちを取り巻く読書環境は大きく変化しています。また、個々の事業についても厳しい財政状況に対応した成果がさらに求められています。子ども読書活動に寄与する図書館基金などの新たな財源の確保策や、学校図書館への支援を充実させるために、先進都市の学校図書館支援事業など成果が出ている支援策などの研究を進め、相談やコーディネート機能を果たす組織や人材の確保など、新たな事業展開の具体化を図っていきます。

例示1 図書館振興基金 鎌倉市・二宮町

鎌倉市の図書館が創立100周年を迎え、同図書館が保存する貴重な古文書や古地図などの郷土資料を収集、保存することの重要性が再認識され、平成23年度に基金が創設されました。平成25年度末現在で、その額は100万円を超える見込みです。また、二宮町図書館でも大口の寄付をきっかけに、平成21年3月に二宮町図書館基金を設置し、募金ポスト（写真）を設置しました。毎月寄付が寄せられ、平成25年度末でその額は約356万円です。



例示2 学校図書館支援センター事業 海老名市

海老名市では、平成23年度から図書館業務を図書館業務委託最大手の㈱図書館流通センター（以下 TRC）に全面委託。さらに、平成26年4月より指定管理者となり、その提案事業の一つとして有馬図書館に学校図書館支援センターを開設し、公募により司書資格者の支援員を採用し、チーフ、サブチーフを含み計13名で学校図書館支援業務を開始しました。

TRCの支援員は、文部科学省が学校図書館法で定義する学校司書ではないものの、これまでの他市の業務受託から得られた豊富なノウハウを生かし、司書教諭や学校図書館ボランティアと連携し、大幅に貸出などの利用を増加させるなどの成果が生まれつつあります。

海老名市の学校図書館支援センターの成果



支援前

支援後

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）年次

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）では、庁内関係各課と連携して読書活動を推進していくとともに、
 を行い、いただいた意見などの反映に努め、読書を通じて、「考える力」「豊かな心」「人と人との絆」が築ける
 また、次期の計画の策定（改訂）に向けて、中間評価や検証のまとめを行い、関係機関や図書ボランティア、

項目		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
全体	進行管理	→				
	施策取組・事業の検証 計画の策定、改訂	関係機関への取組報告・図書ボランティアへの情報提供		庁内推進会議		計画策定
6つの重点取組	家庭における子ども読書活動の推進	家庭における子ども読書活動の検証・推進		検証の結果を基にした新たな家庭向けの読書活動の実施		
	地域における子ども読書活動の推進	子育て支援、こころと命のサポート事業での推進 公民館利用者等との協働の推進		地域の特色を活かした読書活動の実施		
	ボランティア活動支援による読書活動の推進	負担軽減策の試行	地域の実情に応じた支援体制の再構築の検討		負担軽減策の実施とモデル事業の支援の試行	
	学校等における子ども読書活動の推進	公共図書館との連携強化	学校図書館の運営強化、利用促進		新たな学校図書館支援策の具体化	
	図書館における子ども読書活動の推進	既存事業の見直し		新たな図書館・読書活動事業、サービスの検討の実施		
	子ども読書の啓発の推進	啓発策の検討		新たな子ども読書に関する啓発策の実施		
新たな取組	妊産婦・家庭等に向けた読書活動の啓発	関係先への働きかけ	啓発の試行	事業や啓発の検証	妊産婦等に向けた効果的な事業や啓発の実施	
	関係機関等との多様な連携による読書活動の推進	図書館と関係課の連携による新たな取組の実施		新たな関係機関等との連携による取組の実施		
	ボランティア活動に向けた柔軟な支援体制づくり	協議会運営の弾力化			意欲的な活動に対する適切な支援や援助の検討	
	その他 読書活動に寄与する基金、 新たな学校図書館支援策等	先進都市の事例研究	読書活動に寄与する基金等の具体化		新たな学校図書館支援策の具体化	

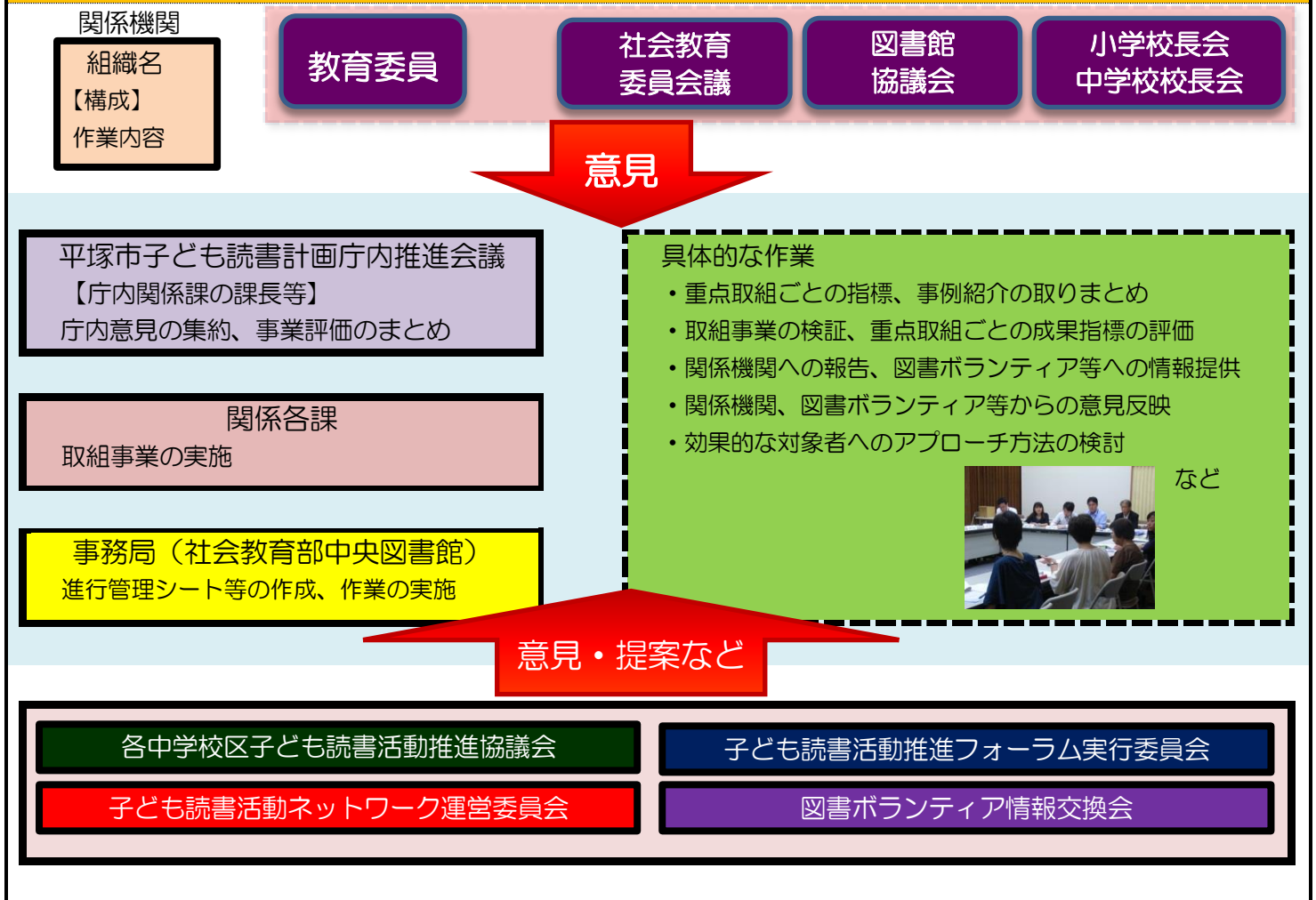
スケジュールと平成31年度の目指す姿

図書館協議会などの関係機関や、各中学校区子ども読書活動推進協議会などの図書ボランティアにも、情報提供子どもを目指した活動を推進していきます。

司書教諭などの学校図書館関係者などを交えた策定（改訂）を行います。

平成31年度の目指す姿		
全体	<ul style="list-style-type: none"> 重点取組や新たな取組施策の成果の分析と課題への対応が、中間評価などによりなされ、「考える力」「豊かな心」「人と人との絆」が築ける子ども像に沿った事業展開が行われています。 子ども読書活動関係者・学校図書館関係者らによる「シンボルマーク」や「読書のまち宣言」等の提案が行われ、様々な協議や検討を重ねて、次の計画の策定（改訂）に反映されています。 	 <p>一宮市「よむりん」</p>
6つの重点取組	<ul style="list-style-type: none"> ブックスタートの参加率などが増加しています。 家庭教育学級などで読書活動に関連した優れた事業が実施されています。 子ども読書活動の啓発事業の参加者などが増加し、読書活動に対する関心が高まっています。 子育て支援、公民館などの地域で読書活動を含む事業の取組が充実し、参加者が増加しています。 公民館登録サークル、子育て支援施設などで地域の特性を生かした読書活動に関連した団体や共催する事業の回数などが増加しています。 図書ボランティアの負担感が軽減され、新たに活動に加わる人が増えています。 図書館や学校図書館などで活躍するボランティアが増加しています。 意欲的な活動を行っている子ども読書活動推進協議会などの団体が増加しています。 学校図書館の教科や行事との連携がすすみ、利用する児童や生徒の割合や貸出冊数が増加しています。 教職員の啓発や公共図書館の支援などの成果により、学校図書館運営が充実しています。 おはなし会、赤ちゃんおはなし会などの子ども向け事業の参加者が増えています。 0～18歳の図書館の来館者、貸出などの増加により、全体の来館者やサービスの利用者の減少傾向に歯止めがかかっています。 子ども読書活動に関する取組が広報やマスコミに掲載されています。 子ども読書活動の事業や取組の認知度が高まり、事業に参加したい方や、図書ボランティア活動に参加してみたいと思う人が増加しています。 	     
新たな取組施策	<ul style="list-style-type: none"> 妊産婦や父親、祖父母など家庭全体に対する読書活動の啓発活動が行われています。 ブックスタートなど子育て支援事業の参加数や参加率が増加しています。 子育て世代の読書の機会が充実しています。 関係機関との多様な連携による読書を取り入れた取組が行われ、多くの子どもたちに取組の目的が理解されています。 連携した取組を通じて図書館や学校図書館の利用が促進されています。 子ども読書活動推進協議会の活動が各地域の実情に合わせて行われています。 新たな担い手の参加や地域等との連携によりいくつかの意欲的な各中学校区子ども読書活動推進協議会が情報共有を行いながら、それぞれの活動を充実させています。 子ども読書活動に関係した基金の創設など子ども読書活動に寄与する新たな財源確保策が提案され、実現に向けて準備が進んでいます。 先進都市の研究等により、学校図書館コーディネーターなどの学校図書館のさらなる支援策が、具体化に向けて検討が進んでいます。 	   

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の進行管理体制



子ども読書活動推進計画進行管理分担

◎主体で取組 ○取組に関与 — 必要に応じて

各取組の事業分担は、年1回以上開催する庁内推進会議で協議し設定する。

	I 家庭	II 地域	III ボランティア支援	IV 学校等	V 図書館	VI 啓発
福祉部 福祉総務課	—	◎	—	—	—	—
健康・こども部保育課	—	—	○	◎	—	—
// 健康課	○	—	—	—	—	—
// 青少年課	—	—	◎	—	—	—
学校教育部教育総務課	—	—	—	◎	—	—
// 教育指導課	○	—	○	◎	—	○
// 教育研究所	—	—	—	○	—	—
社会教育部中央公民館	○	◎	—	—	—	—
// 中央図書館	◎	○	◎	○	◎	◎

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）策定経過

計画の策定にあたっては、策定体制を構築することから開始しました。国や県や他市の動向を把握し、関係各課や各中学校区子ども読書活動推進協議会等と連携を図りながら、素案を作成しました。広く市民に対して意見を求めるパブリックコメントの実施に向けて作業を進め、図書ボランティアや関係機関等からの多くの意見を集約し、計画をまとめました。今後、多くの機会を利用して計画の周知を図っていきます。

1 策定経過スケジュール

年度	25				26								27				
年	25				26								27				
月	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
策定作業など	<ul style="list-style-type: none"> 要綱等整備 国や県の動向把握 懇話会市民公募 第二次計画検証 				<ul style="list-style-type: none"> 計画素案（案）作成 事業の見直しや評価 計画体系、基本方針の検討 総合計画等との整合 				<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会報告 理事者説明、庁議 定例行政報告会 関係機関等説明 				<ul style="list-style-type: none"> 報道発表、HP公開 指標や目標設定 進行管理体制の検討 計画周知作業 				
行程	策定体制の構築				計画素案の作成・事業の見直し				意見集約、関係先調整				計画周知、実施準備				

懇話会構成員市民公募



第1回子ども読書活動推進懇話会



定例記者発表・タウン誌掲載



計画冊子作成



2 策定機関の検討内容

日時	場所
<p>内容</p> <p>議題</p>	
<p>第1回平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会</p> <p>平成25年12月13日（金）14時03分～15時27分</p>	平塚市教育会館1F 実技研修室
	<p>平成24年度の子ども読書活動推進事業の報告</p> <p>平塚市子ども読書活動推進事業（第二次）の事業評価の公開に向けて</p> <p>平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）策定に関する要綱（案）の検討</p> <p>平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定スケジュール（案）の検討</p> <p>今後の予定など</p>
<p>平成25年度平塚市子ども読書活動庁内推進会議</p> <p>平成25年12月17日（火）9時33分～10時57分</p>	平塚市中央図書館3F ホール
	<p>子ども読書活動推進に係る国・県の動向</p> <p>平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定体制の検討</p> <p>（仮）平塚市子ども読書計画推進懇話会に関する検討</p> <p>平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定スケジュール（案）の検討</p> <p>今後の予定など</p>

2 策定機関の検討内容

日時		場所
内容	議題	
第2回平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会		
平成26年4月24日(木)	14時03分~14時57分	平塚市中央図書館3F 会議室
	<p>平成25年度子ども読書活動推進計画(第二次)事業進行管理シート 事業進行管理シートに基づく関係各課からの事業概要の報告 平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)イメージ(例示)の意見交換 重点取組ごとの事業の分類、位置付けなど 今後の予定など</p>	
第1回平塚市子ども読書活動推進懇話会・第1回平塚市子ども読書活動推進計画策定委員会		
平成26年5月14日(水)	13時58分~15時29分	平塚市美術館1F 研修室
	<p>金子教育長より懇話会構成員へ選任状交付 各中学校区の子ども読書活動推進協議会の課題 平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)の方針に関する意見交換 平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)イメージ(例示)の意見交換 今後の予定など</p>	
第2回平塚市子ども読書活動推進懇話会		
平成26年6月6日(金)	9時27分~11時13分	平塚市中央図書館3F 会議室
	<p>これまでの議事録確認 妊産婦に向けた読書活動の啓発の提案とその意見交換 事業の評価や計画体系の見直し、計画の周知に関する意見交換 図書館事業の評価や市民意見の反映に関する意見交換 今後の子ども読書活動推進協議会のあり方に関する意見交換</p>	
第3回平塚市子ども読書活動推進懇話会・第3回平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会		
平成26年7月11日(金)	14時01分~16時11分	平塚市南附属庁舎2階E 会議室
	<p>懇話会、策定委員会、関係機関等から出た意見のまとめ 平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)概要版の意見交換 図書ボランティアの負担感の軽減策、「こころと命のサポート事業」の取組紹介 平塚市子ども読書活動推進計画(第二次)の各課の事業の検証 今後の予定など</p>	
第4回平塚市子ども読書活動推進懇話会・第4回平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会		
平成26年7月30日(水)	14時02分~15時51分	平塚市中央図書館3F ホール
	<p>前回の議事録と質問事項(学校司書の勤務形態・学校図書館の選書)の確認 計画体系や基本目標・重点取組などの検討 平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)素案(たたき台)に関する意見交換 新たな事業展開(妊産婦に向けた啓発・学校図書館コーディネーター等)の意見交換 図書ボランティア情報交換会・子ども読書活動推進協議会代表者会議の意見報告</p>	
第5回平塚市子ども読書活動推進懇話会・第5回平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会		
平成26年9月2日(木)	9時30分~11時25分	平塚市中央図書館3F ホール
	<p>これまでの策定経過と今後の予定 国・県の施策の反映、総合計画との関係に関する意見交換 素案(たたき台)の構成や記載内容に関する意見交換 図書ボランティアに関する意見交換 今後(パブリックコメント実施など)に向けての意見交換</p>	

2 策定機関の検討内容

日時		場所
内容	議題	
第2回平塚市子ども読書活動推進計画策定委員会		
平成26年9月24日(水)	9時31分~11時13分	平塚市中央図書館3F ホール
	<p>これまでの策定経過の報告</p> <p>平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)素案及び素案要約版(案)の検討</p> <p>学校司書の雇用形態に関する提案の意見交換</p> <p>年代別のアプローチ方法に関する意見交換</p> <p>計画の指標や目標値の設定、事業の進行管理に関する検討</p>	
第6回平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会		
平成26年10月29日(水)	14時03分~15時31分	平塚市中央図書館3F 会議室
	<p>これまでの策定経過の報告、今後の予定など</p> <p>平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)具体事業(案)の検討</p> <p>重点取組、取組施策、具体事業の各課の分担の確認</p> <p>平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)素案の確認</p> <p>計画の指標や目標値の設定、事業の進行管理に関する確認</p>	
第6回平塚市子ども読書活動推進懇話会		
平成26年11月21日(金)	9時27分~11時13分	平塚市美術館1F 研修室
	<p>これまでの策定経過の報告</p> <p>学校図書館支援センター勉強会からこれからの平塚市図書館のあり方の意見交換</p> <p>図書ボランティアに向けた柔軟な支援に関する意見交換</p> <p>計画の考え方に関する意見交換</p> <p>今後の予定(定例記者発表やパブリックコメントへの対応)など</p>	
第7回平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会		
平成27年1月23日(金)	9時30分~10時26分	平塚市中央図書館3F 会議室
	<p>パブリックコメントの実施報告</p> <p>重点取組ごとの成果指標と取組事業の指標の検討</p> <p>計画の進行管理、年次報告の作業の流れ、評価の方法など</p> <p>計画冊子(案)の確認</p> <p>策定や計画周知に向けての対応など</p>	
第7回平塚市子ども読書活動推進懇話会・第3回平塚市子ども読書活動策定委員会		
平成27年1月28日(水)	9時30分~11時19分	平塚市中央図書館3F ホール
	<p>パブリックコメントでの学校司書の雇用形態や、読書活動の啓発等の意見交換</p> <p>パブリックコメントの対応に関する意見交換</p> <p>計画の指標や目標値に関する意見交換</p> <p>進行管理の方法や評価の方法に関する意見交換</p> <p>中間評価や次期計画策定に向けての申し送り事項の提案など</p>	
第8回平塚市子ども読書活動推進懇話会・第8回平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会		
平成27年3月20日(金)	14時00分~	平塚市中央図書館3F ホール
	<p>パブリックコメントの対応(案)と平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)の報告</p> <p>理事者説明や庁議、教育委員会等が出た意見に対する対応</p> <p>子ども読書活動推進計画(第三次)の周知</p> <p>子ども読書活動推進計画(第三次)の進行管理</p> <p>中間評価や次期計画策定に向けての申し送り事項など</p>	

3 関係機関等からの意見や提案など

平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定にあたっては、策定経過を関係機関等に報告し、意見や

○ 平塚市図書館協議会

日時	会議名
議題	
質問や意見・提案など【委員から】	事務局・学校側からの回答
平成25年11月25日（火）	平成25年度第2回平塚市図書館協議会
平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定概要	
【質問】子ども読書活動推進計画策定委員会に子ども読書関係者や公募市民を入れなかった理由	【回答】自由な市民意見を反映するため外部の構成員のみ子ども読書活動推進懇話会を設置した。
平成26年 2月 4日（火）	平成25年度第3回平塚市図書館協議会
平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定スケジュール、検討内容など	
【質問】公募市民の募集方法	【回答】計画策定の関係課の施設にも周知
【意見】第二次計画の検証などの説明が欲しい。	【回答】今後、庁内や懇話会で検討を行い報告する。
平成26年 5月27日（火）	平成26年度第1回平塚市図書館協議会
計画の策定状況と平塚市子ども読書活動推進計画概要版（たたき台） 第三次神奈川県子ども読書活動推進計画	
【質問】学校図書館からの意見反映	【回答】策定委員会委員の両小・中学校長は学校図書館と子ども読書活動に精通しており反映される。
【感想】多方面から意見を聴取して策定している。	
平成26年 8月20日（水）	平成26年度第2回平塚市図書館協議会
計画の策定経過と今後の予定 平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）素案（たたき台）	
【意見】公共図書館に親子連れで来やすい資料構成を行うなどの施策を打ち出してはどうか。	【回答】既にブックスタートをきっかけに親子連れの利用者やおはなし会事業の参加者は増加している。
【質問】学校図書館の利用状況と子ども読書活動	【回答】金目中学校、金目小学校、みずほ小学校、神田小学校での学校図書館の利用状況と金目地区、神田地区での子ども読書活動の事例紹介。
【感想】第二次計画策定委員として事例紹介のような成果が出ているのは喜ばしい。	他地区の学校でも学校司書の全校配置などにより学校図書館の利用や教科との連携は進んでいる。
【意見】妊産婦向けの啓発は良い。プレパパ向けに図書館で本棚を製作する教室などを開催してはどうか。	
【意見】女性の社会進出が進み祖父母の影響は大きいのでそこにアプローチすると良い。	
【意見】中学生の一斉読書は、子どもの読解力や興味に応じたものに限定すべきで指標にすべきではない。	【質問】県の計画で指標の中学生の一斉読書の実施率が県内平均と比較して低いことの見解。
平成26年12月25日（木）	平成26年度第3回平塚市図書館協議会
平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）素案	
【意見】既に全校で実施している事業に指標設定は疑問。	【回答】担当課の意向もあり設定。可能な指標は修正。
【意見】多様な関係機関との連携で保健所との連携と、読書へのアプローチの年代。	【回答】乳幼児期の健診時のPRなどで連携。市保健センターと比較し、県保健福祉事務所との連携は不十分と考えている。
【質問】これまで実施している大学等との連携	【回答】大学図書館の蔵書展示や高校図書館で読まれている本の展示など。
【感想と意見】良い意味で行政文書らしくない。「読書は自分で調べて得た情報を生かしていく」ものなのでもう少しこれを盛り込むとさらに良くなると思う。	

3 関係機関等からの意見や提案など

提案を伺いながら、反映に努めました。報告した議題やいただいた意見や提案は以下のとおりです。

○ 社会教育委員会議		
日時	会議名	
議題		
委員からの質問、意見、提案、感想	事務局、議長からの回答など	
平成26年6月2日(月)	平成26年度第1回社会教育委員会議	
平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)の策定概要 第三次神奈川県子ども読書活動推進計画		
【意見】計画を提言に生かして欲しい。	【回答】計画の検証はこの会議の責務。生かしたい。	
平成26年8月6日(水)	平成26年度第2回社会教育委員会議	
平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)の策定経過と今後のスケジュール 平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)素案(たたき台)		
【意見】妊産婦向けの啓発は良いが家庭全体を啓発するようにして欲しい。	【回答】実際の啓発は妊産婦だけに限定していないので、計画書の記載も修正する。	
【意見】子どもがきっかけで図書ボランティアが多い。図書ボランティアの卵になる事業が欲しい。	【回答】具体的な提案があれば検討する。	
【意見】市の計画書全体に言えるが分量が多く読み辛い。もう少し読み易くして欲しい。	【回答】素案要約版も作成する予定。読みにくい部分等は図表化するなどして読み易く修正したい。	
平成26年11月11日(火)	平成26年度第3回社会教育委員会議	
平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)素案		
【意見】重点取組が目指す姿から始まり、アプローチ方法で終わっているが不自然に感じる。	【回答】市の計画書のスタイルだが、今後、年次計画書報告書等では御指摘のと通りの順序で作成したい。	
【意見】目指す「子ども」像より「人」にした方が大人にも啓発する意味で良いと思う。	【回答】子ども読書計画なので「子ども」としたが、パブリックコメント等で同様の意見があれば修正も検討する。	
○ 定例教育委員会		
平成26年4月17日	教育委員会4月定例会	事前説明で懇話会構成員を報告
平成26年6月27日	教育委員会6月定例会	事前説明で計画素案概要版(たたき台)を報告
平成26年9月26日	教育委員会9月定例会	事前説明で計画素案を報告
平成27年2月20日	教育委員会2月定例会	平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)を教育長報告
○ 定例校長会		
平成26年 2月 5日	2月定例校長会	子ども読書活動推進計画(第三次)策定体制を説明
平成26年 4月10日	4月定例校長会	子ども読書活動推進計画(第三次)策定概要を説明
平成26年 9月18日	9月定例校長会	平塚市子ども読書活動推進計画素案概要版(たたき台)を報告
平成26年12月19日	12月定例校長会	平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)素案を報告
○ 理事者・市議会		
平成26年11月 7日	理事者説明	両副市長に子ども読書活動推進計画(第三次)素案を説明 他の個別計画と比較し、取組事業の指標設定に欠けるとの指摘
平成26年11月11日	11月庁議	子ども読書活動推進計画(第三次)素案パブリックコメント実施を報告
平成26年11月17日	定例行政報告会	子ども読書活動推進計画(第三次)素案パブリックコメント実施を報告
平成27年 2月 4日	理事者説明	パブリックコメント対応案と計画案を説明
平成27年 2月 6日	理事者説明	パブリックコメント対応案と計画案を説明
平成27年 2月17日	2月庁議	パブリックコメント対応と計画を付議
平成27年 2月23日	説明及び資料配布	正副議長説明と資料配布

4 図書ボランティアからの意見

図書ボランティアの意見を反映させるため、通常年1回開催の図書ボランティア情報交換会を平成26年度は2回開催し、(写真)日頃から「各中学校区子ども読書活動推進協議会」「子ども読書活動推進フォーラム」「子ども読書活動ネットワーク運営委員会」など、学校図書館や地域などで活躍している図書ボランティアの方々から、今後の子ども読書活動推進事業のイメージなどを提示し、意見を伺いました。



さまざまな提案をいただいた他に、意見交換の中で、各中学校区子ども読書活動推進協議会の枠で、可能な範囲で活動を継続したい方と、協議会の枠を超えて自由に活動をしたい方がいることが分かりました。

会議名	平成26年度第1回図書ボランティア情報交換会	参加ボランティア	9名
日時	平成26年7月3日(木) 10:00~12:02	場所	平塚市中央図書館3Fホール
議題	平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)概要版(案)及び素案(たたき台)		
主な意見・提案など	<ul style="list-style-type: none"> 公民館等の文庫のボランティアの募集を図書館で協力できるようにできないか。 学校図書館ボランティアへの協力が、学校長ごとに違う校長会などで教育委員会から協力をお願いして欲しい。 協議会活動の趣旨がPTAや教職員に十分理解されていないので、それが分かる説明会やチラシがあると良い。 学校司書が日々雇用の臨時職員で、専門性が生かせない一部でも常勤の嘱託員にすべきだ。 		
主な意見・提案など	<ul style="list-style-type: none"> ボラ、学校、地域、行政の連携を具体的に! 妊娠期のママさんは孤独になりがちなので、家庭に本がある環境づくりで助けになるような啓発があると良い。 駅前には中央図書館と南図書館があるので良いが、駅前以外に住む方に、公民館の図書室などで車や自転車で利用し易い図書の貸出サービスがあると良い。 公共図書館から学校図書館や団体への貸出冊数や要件の緩和をお願いしたい。 		

会議名	平成26年度第2回図書ボランティア情報交換会	参加ボランティア	13名
日時	平成26年12月18日(木) 9:30~11:43	場所	神田公民館1F集会室
議題	平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)素案 今後の各中学校区子ども読書活動推進協議会のイメージ		
主な意見・提案など	<ul style="list-style-type: none"> 柔軟な支援策を具体的に例示した方が良い。 学校司書が、計画では重要な役割を担うが、発言する機会がなさ過ぎる。 読書ネットと各中学校区協議会で事業内容に大差がない実情で行政の支援に差があるのは疑問。 ブックスタートは既に意識の高い方には浸透しているので、子育てに必要な日用品でPRするなど関心のない方への働きかけに力を入れた方が、参加率が上がると思う。 		
主な意見・提案など	<ul style="list-style-type: none"> 団体貸出や学校図書館への貸出制度が十分浸透していないので少なくとも図書ボランティアには十分な周知が必要だと思う。 パブコメ用の要約版は読みにくい。周知用の概要版は、イラストを多用したソフトな感じにして欲しい。 協議会のあり方(案)は良いと思う。 OGになった方が子どもから手が離れ子ども読書活動に参加しやすいのでOGの実行委員会に行政が補助できる仕組みがあると良いと思う。 		

5 パブリックコメントの実施

平塚市子ども読書活動推進計画(第三次)素案のパブリックコメントを平成26年12月5日~平成27年1月6日の1か月間実施しました。市内の公共施設の53箇所に素案や素案要約版、意見用紙を配架した他に、記者発表を行い、平塚市や平塚市図書館のホームページに素案を公開しました。

図書ボランティアや図書館運営、学校司書の雇用形態などに関心の高い方を中心に8名の個人の方から意見が寄せられました。



平塚市子ども読書活動推進懇話会

平塚市子ども読書活動推進懇話会要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、子どもの読書活動に関する法律（平成13年法律第154号）第9条第2項の規定に基づき策定される「平塚市子ども読書活動推進計画」や平塚市の子どもの読書活動に関わる施策の推進に関して市民等から意見を求めるため設置する平塚市子ども読書推進懇話会（以下「懇話会」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 懇話会は、次の各号に掲げる事項について意見を聴取する。

- (1) 平塚市子ども読書活動推進計画（第三次）の策定に関する事項
- (2) 子どもの読書活動の推進のための施策に関する事項
- (3) その他子どもの読書活動推進に関して必要な事項

(構成)

第3条 懇話会は、教育委員会が選任する別表に掲げる者により構成する。

2 懇話会における意見の聴取を円滑に行うため、前項に掲げる者（以下「構成員」という。）のうちから座長を置くことができる。

3 座長は、必要と認めるときは、構成員以外の者を懇話会に出席させ意見を聴くことができる。

(開催)

第4条 懇話会は、教育長が構成員に参集を求めることにより開催するものとする。

(謝礼)

第5条 構成員のうち学識経験者が懇話会に出席したときは、その都度11,300円を謝礼金として支払うものとする。

(庶務)

第6条 懇話会の庶務は、社会教育部中央図書館で処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

平塚市子ども読書活動推進懇話会構成員名簿

- 1 この要綱は、平成26年1月1日から施行する。
- 2 この要綱は、平成27年3月31日限り、その効力を失う。

氏名	区分	推薦団体等	備考
跡部 左恵	子ども読書活動関係者	横内中学校区子ども読書活動推進協議会	
片山友美子	子ども読書活動関係者		
加藤 憲一	学識経験者	神奈川大学理学部准教授	座長
今井 章博	公募に応じた市民	公募市民	

推薦団体等は平成26年4月選任当時



金子教育長と子ども読書活動推進懇話会構成員等
平成26年5月14日 平塚市美術館研修室

第2回子ども読書活動推進懇話会
平成26年6月6日 平塚市中央図書館会議室

第6回子ども読書活動推進懇話会
平成26年11月21日 平塚市美術館研修室

平塚市子ども読書活動推進計画策定委員会

平塚市子ども読書活動推進計画策定委員会要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、平塚市子ども読書活動庁内推進会議の設置及び運営に関する要綱第7条の規定に基づき設置する「平塚市子ども読書活動推進計画策定委員会」(以下「策定委員会」という。)の運営に関して必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 策定委員会は、次に掲げる事項について承認し、決定する。

- (1) 平塚市子ども読書活動推進計画の策定作業に関すること。
- (2) 子どもの読書活動の推進のための施策に関すること。
- (3) その他子ども読書活動推進に関して必要な事項に関すること。

(構成)

第3条 委員は、別表に掲げる部の長又は、各課の課長若しくは担当課長及び各団体が指定する者をもって構成することとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 策定委員会に委員長及び副委員長1人を置く。

- 2 委員長は、社会教育部長をもって充てる。
- 3 副委員長は、中央図書館長をもって充てる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 策定委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 策定委員会は、代理の者も含めて3分の2以上の出席にて成立する。
- 3 策定委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(意見聴取)

第6条 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者に出席を求め、その意見若しくは説明を聞き、又は資料の提出を求めることができる。

(設置期間)

第7条 策定委員会の設置期間は、平成27年3月31日までとする。

(庶務)

第8条 策定委員会の庶務は、社会教育部中央図書館において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、策定委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成16年4月16日から施行する。

(一部省略)

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

平塚市子ども読書活動推進計画策定委員会委員

職名	氏名	備考
社会教育部長	後藤 信幸	委員長
中央図書館長	見留 俊也	副委員長
福祉総務課長	金子 博文	
保育課長	二見 博幸	
健康課長	宮川 康樹	
青少年課長	諸星 一政	
教育総務課長	安藤 英一	
教職員担当課長	御園井 英人	
教育指導課長	相原 浩志	
教育研究所長	篠生 恵美子	
中央公民館長	遠藤 正人	
平塚市小学校長会	成重 千恵子	岡崎小学校長
平塚市中学校長会	倉本 憲一	神明中学校長

※職名は平成26年4月当時



第2回平塚市子ども読書活動推進計画策定委員会 平成26年9月24日 平塚市中央図書館

平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会

平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、平塚市子ども読書活動庁内推進会議の設置及び運営に関する要綱第7条の規定に基づき設置する平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会（以下「部会」という。）の運営に関し 必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 部会は、平塚市子ども読書活動庁内推進会議、並びに平塚市子ども読書活動庁内推進会議の設置及び運営に関する要綱第7条の規定に基づく策定委員会及び懇話会のため、次に掲げる事業を行うものとする。

- (1) 平塚市子ども読書活動推進計画の策定及び変更に必要な資料を収集し、提供すること。
- (2) 平塚市子ども読書活動推進計画の策定及び変更に必要な作業を行うこと。
- (3) その他子ども読書活動推進計画の推進に関して必要な事業を行うこと。

(構成)

第3条 委員は、別表に掲げる課等の課長、又は担当課長が推薦する者をもって構成する。

(部会長及び副部会長)

第4条 部会に部会長及び副部会長1人を置く。

- 2 部会長は、中央図書館管理担当長をもって充てる。
- 3 副部会長は、委員のうちから部会長が指名する者をもって充てる。
- 4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 部会は、必要に応じて中央図書館長が招集する。

(意見聴取)

第6条 部会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聞き、資料の提出を求めることができる。

(設置期間)

第7条 部会の設置期間は、平成32年3月31日までとする。

(庶務)

第8条 部会の庶務は、社会教育部中央図書館において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、部会の運営に関し 必要な事項は、中央図書館長が別に定める。

平塚市子ども読書活動推進計画策定作業部会員名簿

部署名	職名	氏名	備考
福祉総務課	主事	松尾 奈保	
保育課	主管(保育士)	瀬戸 千鶴	
保育課	主事補	尾上 雄太郎	
健康課	主任(保健師)	米山 佳代子	
健康課	技師(保健師)	大平 望	
青少年課	主事	大久保 真帆	
教育総務課	課長代理	岩田 裕之	
教育総務課	主任	河野 孝	
教育総務課	主管	小澤 博	
教育指導課	指導主事	宮城 弘之	
教育研究所	主管兼指導主事	土屋 浩明	
中央公民館	主任兼社会教育主事	鶴田 晶子	
中央図書館	館長代理(司書)	菊坂 伸江	事務局としても出席
中央図書館	主管(司書)	小泉 明子	
中央図書館	主任(司書)	腰越 末樹	
中央図書館	館長代理	所 雅人	H26.10～部会長
中央図書館	主管	加藤 祥	部会長～H26.9
中央図書館	主管	山田 剛弘	

職名等は、作業部会の出席当時

附 則

この要綱は、平成25年12月1日から施行する。

平塚市子ども読書活動推進計画 事務局

〒254-0041 神奈川県平塚市浅間町12番41号

平塚市教育委員会 社会教育部 中央図書館

電話 0463(31)0415 FAX 0463(31)9984

e-mail library@city.hiratsuka.kanagawa.jp

